

平成21年度三重県公営企業会計（企業庁）

決算審査意見書

三重県監査委員

平成22年8月

監 査 第 65 号
平成 22 年 8 月 27 日

三重県知事 野 呂 昭 彦 様

三重県監査委員 植 田 十志夫

三重県監査委員 中 森 博 文

三重県監査委員 北 川 裕 之

三重県監査委員 田 中 正 孝

平成 21 年度三重県公営企業会計 (企業庁) 決算審査について

地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成22年5月31日付け総務第07-70号で審査に付された平成21年度三重県水道事業会計、三重県工業用水道事業会計、三重県電気事業会計の決算及び証拠書類を審査した結果、別紙のとおり意見書を提出します。

目 次

第1 審 査 の 概 要	1
1 審 査 の 対 象	1
2 審 査 の 手 続	1
第2 審 査 の 結 果 及 び 意 見	2
1 審 査 の 結 果	2
2 審 査 の 意 見	2
第3 経 営 の 概 要	5
1 経 営 収 支 の 状 況	5
2 長 期 債 務 の 状 況	6
3 建 設 改 良	9
4 一 般 会 計 繰 入 金	10
5 中 期 経 営 計 画 の 成 果 指 標	11
第4 事 業 会 計 別 の 状 況	13
1 三 重 県 水 道 事 業	13
2 三 重 県 工 業 用 水 道 事 業	27
3 三 重 県 電 気 事 業	39
第5 決 算 諸 表	50
1 三 重 県 水 道 事 業	50
2 三 重 県 工 業 用 水 道 事 業	59
3 三 重 県 電 気 事 業	66

平成 21 年度三重県公営企業会計（企業庁）決算審査意見書

第 1 審査の概要

1 審査の対象

平成 21 年度 三重県水道事業
三重県工業用水道事業
三重県電気事業

2 審査の手続

平成 21 年度の三重県水道事業会計、三重県工業用水道事業会計及び三重県電気事業会計の決算審査は、知事から提出された決算書類の内容について

- (1) 決算の計数は正確であるか
- (2) 決算諸表は、経営成績及び財政状態を適正に表示しているか
- (3) 予算は、議決の趣旨に沿って合理的かつ効率的に執行されているか
- (4) 事業経営は、常に経済性の発揮及び公共の福祉を増進するよう運営されているかなどを重点に、各会計諸帳票、証拠書類との照合精査を行うとともに、必要な資料の提出を求め、関係当局の説明を聴取し、併せて定期監査、例月出納検査等の結果を参考に、慎重に審査を行った。

第2 審査の結果及び意見

1 審査の結果

三重県企業庁が経営している水道事業、工業用水道事業及び電気事業の決算諸表は、地方公営企業法及び関係法令に則り、企業庁会計規程に基づいて作成されており、その計数は正確であり、経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められる。

また、事業の経営については、以下の意見のとおり留意又は改善を要するもののほかは、概ね適正に処理されているものと認められる。

2 審査の意見

ア 水力発電事業の民間譲渡について

水力発電事業の民間譲渡については、鋭意取り組まれてきたところであるが、新たに中部電力(株)の運転監視システムの整備が必要となったことなどから、譲渡の時期が平成25年度または平成26年度に延期されることとなった。

譲渡時期が再び延期されることのないよう、中部電力(株)及び関係機関との協議を着実に進めるとともに、協議の進捗状況について、県民に対し十分な情報提供を行われたい。

イ 水力発電事業譲渡後のRDF焼却・発電事業の運営体制について

RDF焼却・発電事業は、地方公営企業法上の法定事業である水力発電事業の附帯事業として運営されているが、水力発電事業が中部電力(株)に譲渡された後は、企業庁が附帯事業として運営していくことができなくなることから、関係部局と協議を進め、水力発電事業譲渡後のRDF焼却・発電事業の運営体制について明確にされたい。

ウ RDF焼却・発電事業の平成29年度以降のあり方について

RDF焼却・発電事業の平成29年度以降の事業のあり方について、目途とする平成22年度末までに関係市町等との合意が得られるよう、早急に課題の解決に取り組まれたい。

エ 工業用水道事業の需要拡大について

北伊勢工業用水道事業については、平成21年度に契約水量が3,730 m³/日増加したものの、平成22年3月31日現在において、112,340 m³/日の未契約水量が存在する。

中伊勢工業用水道事業については、平成21年度に契約水量が3,200 m³/日減少し、平成22年3月31日現在において、15,510 m³/日の未契約水量が存在する。

厳しい経済状況の下ではあるが、企業誘致部局等と連携し、工業用水の需要の拡大に引き続き努められたい。

契約水量の状況（平成22年3月31日現在）

（単位：m³/日）

事業名	給水能力①	契約水量②	契約率 ②/①
北伊勢工業用水道事業	830,000	717,660	86.5%
中伊勢工業用水道事業	33,000	17,490	53.0%
松阪工業用水道事業	38,500	38,500	100.0%
多度工業用水道事業	10,000	10,000	100.0%
計	911,500	783,650	86.0%

オ 施設改良の推進について

東海地震、東南海・南海地震等の大規模地震の発生が懸念されている中、県民のライフラインの確保、ユーザー企業への給水障害防止のため、水道事業、工業用水道事業の水管橋、主要施設等の耐震化を引き続き進められたい。

また、平成17年度から平成21年度までの5年間に、水道事業で15件、工業用水道事業で22件の漏水が発生し、水道事業で2件、工業用水道事業で1件の給水障害が生じているので、引き続き施設設備の老朽劣化対策を進められたい。

カ 長期債務の繰上償還について

企業庁では、水道事業及び工業用水道事業において、従来から高金利企業債の借換や繰上償還、並びに水資源機構割賦負担金の繰上償還を実施し、平成21年度までに約180億6,100万円の支払利息を軽減している。

平成19年度から平成21年度までの3年間の特例措置として実施された公的資金補償金免除繰上償還制度が、平成22年度から3年間延長されることから、引き続き制度を積極的に活用し、支払利息の軽減に努められたい。

また、水資源機構割賦負担金の繰上償還についても、引き続き水資源機構に対し積極的に要望されたい。

長期債務の繰上償還等状況（平成22年3月31日現在）（単位：百万円）

事業名	企業債繰上償還・借換累計額	水資源機構割賦負担金繰上償還累計額	支払利息軽減累計額
水道事業	24,242	20,669	11,892
工業用水道事業	2,718	13,156	6,169
計	26,960	33,825	18,061

高金利企業債等の残高（平成22年3月31日現在）（単位：百万円）

事業名	高金利企業債 (利率5%以上)	水資源機構割賦負担金 (利率5.3%)
水道事業	658	1,478
工業用水道事業	2,543	5,176
計	3,201	6,654

キ 技術管理業務の包括的な民間委託と技術継承、指導監督者の育成について

工業用水道事業では、平成 21 年度から全ての浄水場において技術管理業務の包括的な民間委託が開始され、水道事業においても、平成 24 年度から技術管理業務の包括的な民間委託を開始することが計画されている。

水道事業の包括的な民間委託にあたっては、工業用水道事業での実績をあらゆる観点から十分に検証し、委託による効果を県民に対し十分説明するとともに、用水供給事業を行う事業者としての責任を全うできるよう万全を期されたい。

また、民間委託の拡大に伴い、受託業者に対する指導監督能力が一層求められることから、業務にかかる知識やノウハウの継承、職員の資質向上に重点的に取り組まれたい。

ク 次期中期経営計画の策定について

「三重県企業庁中期経営計画（平成 19 年度～平成 22 年度）」については今年度で終了する。

次期中期経営計画（平成 23 年度～平成 26 年度）の策定にあたっては、水力発電事業の民間譲渡、RDF 焼却・発電事業の運営体制等、企業庁の今後 4 年間の重点的な取組についての方向性を明らかにされたい。

第3 経営の概要

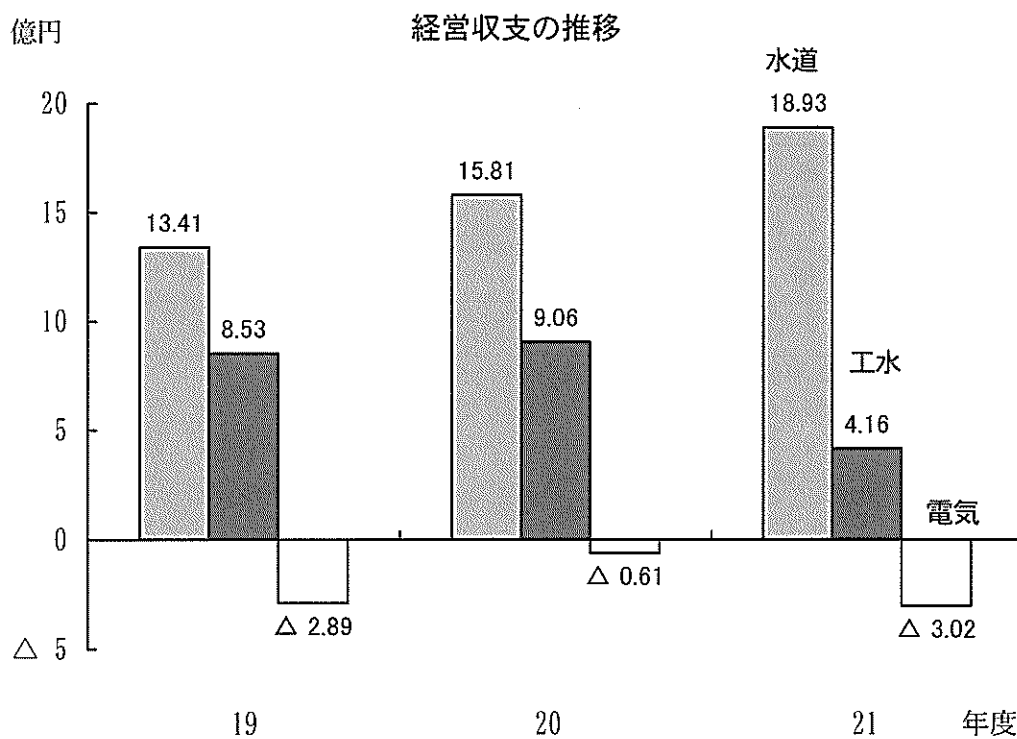
1 経営収支の状況

平成21年度の経営収支を事業別にみると、水道事業が18億9,310万248円の純利益、工業用水道事業が4億1,585万5,644円の純利益、電気事業が3億188万1,971円の純損失となっている。

前年度対比では、水道事業で3億1,199万5,260円(19.7%)黒字額が増加し、工業用水道事業では4億9,027万3,685円(54.1%)黒字額が減少している。

電気事業では、水力発電事業が1億5,796万8,786円の黒字となったものの、附帯事業であるRDF焼却・発電事業が4億5,985万757円の赤字となったため、事業全体としては前年度に比べ2億4,091万8,122円収支が悪化し、引き続き赤字となっている。

各事業の経営収支の合計は、純利益20億707万3,921円で、前年度に比べて利益が4億1,919万6,547円減少している。



【経営収支の状況】

(単位：百万円)

事業名			総収益 (A)	総費用 (B)	当年度純損益 (A) - (B)	
水道事業			12,000	10,107	1,893	
内訳	北中勢水道	北勢系	木曾川水系	1,184	1,192	△ 8
			三重水系	2,846	1,710	1,136
			長良川水系	385	462	△ 77
		中勢系	雲出川水系	921	971	△ 50
			長良川水系	1,875	1,696	179
	南勢志摩水道		3,954	3,235	719	
	伊賀水道		835	841	△ 6	
工業用水道事業			6,209	5,793	416	
内訳	北伊勢工業用水道		5,256	4,613	643	
	松阪工業用水道		232	179	53	
	中伊勢工業用水道		173	152	21	
	多度・鈴鹿工業用水道		548	474	74	
	南伊勢工業用水道		0	375	△ 375	
電気事業			2,929	3,231	△ 302	
内訳	水力発電		2,180	2,022	158	
	R D F 焼却・発電		749	1,209	△ 460	
合計			21,138	19,131	2,007	

(注) 1 南伊勢工業用水道は、平成22年3月に廃止された。
2 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

2 長期債務の状況

(1) 企業債

平成21年度末の企業債の現在高は、水道、工業用水道、電気の3事業全体で887億6,302万9,826円で、前年度末に比べて70億8,009万6,520円、7.4%減少している。

事業別にみると、水道事業が618億1,749万493円(構成比69.7%)、工業用水道事業が228億2,700万6,517円(構成比25.7%)、電気事業が41億1,853万2,816円(構成比4.6%)となっている。

前年度対比では、水道事業で57億9,287万3,405円(△8.6%)、工業用水道事業で7億3,172万5,216円(△3.1%)、電気事業で5億5,549万7,899円(△11.9%)それぞれ減少している。

企業庁では支払利息軽減のため、高金利企業債の借り換えや繰上償還を平成4年度から毎年度実施している。高金利企業債の借り換えについては、平成21年度までの累計で約172億5,000万円(水道約163億8,300万円、工水約8億6,700万円)を借り換えて

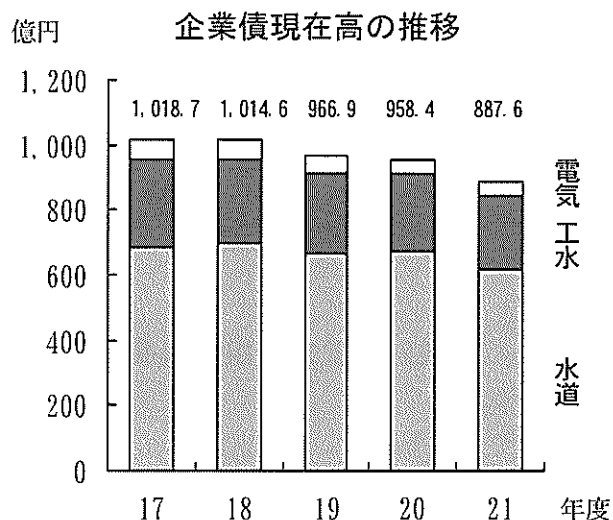
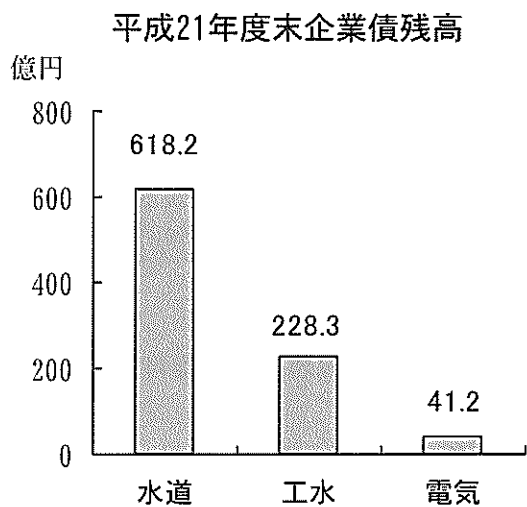
おり、金利負担は、後年度分も含めて約41億9,300万円（水道約40億4,800万円、工水約1億4,500万円）が軽減されている。

企業債の繰上償還については、平成21年度までの累計で約97億1,000万円（水道約78億5,900万円、工水約18億5,100万円）行っており、金利負担は、後年度分も含めて約31億700万円（水道約23億7,900万円、工水約7億2,800万円）が軽減されている。

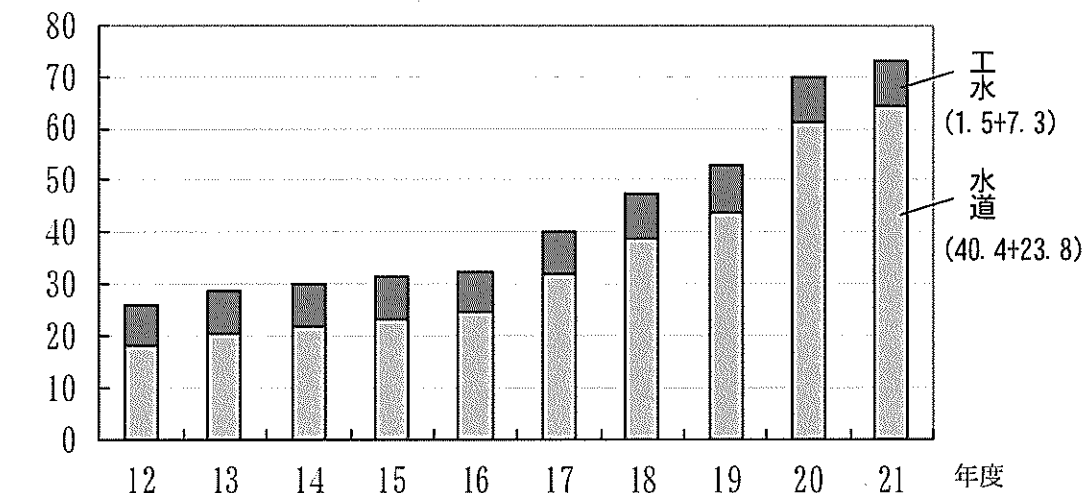
【企業債の現在高】

（単位：千円）

事業名	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業	61,817,490	69.7	67,610,364	70.5	△ 5,792,874	91.4%
工業用水道事業	22,827,007	25.7	23,558,732	24.6	△ 731,725	96.9%
電気事業	4,118,533	4.6	4,674,031	4.9	△ 555,498	88.1%
合計	88,763,030	100.0	95,843,127	100.0	△ 7,080,097	92.6%



企業債の借換と繰上償還による支払利息軽減累計額



(2) 水資源機構割賦負担金

平成21年度末の水資源機構割賦負担金の現在高は、水道、工業用水道の2事業全体で66億5,391万5,494円で、前年度末に比べて19億3,294万5,098円、22.5%減少している。

事業別にみると、水道事業が14億7,765万9,244円（構成比 22.2%）、工業用水道事業が51億7,625万6,250円（構成比77.8%）となっている。

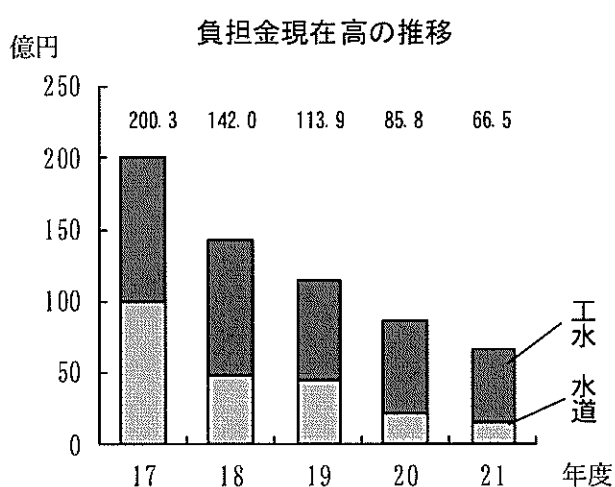
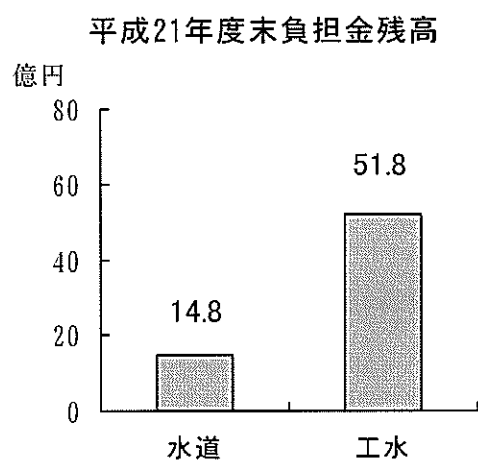
前年度対比では、水道事業で7億8,538万8,176円（△34.7%）減少し、工業用水道事業で11億4,755万6,922円（△18.1%）減少している。

企業庁では支払利息軽減のため、平成11年度から、割賦負担金の繰上償還を毎年度実施している。平成21年度までの累計で約338億2,500万円（水道206億6,850万円、工水131億5,650万円）行っており、金利負担は、後年度分も含めて約107億6,100万円（水道約54億6,500万円、工水約52億9,600万円）が軽減されている。

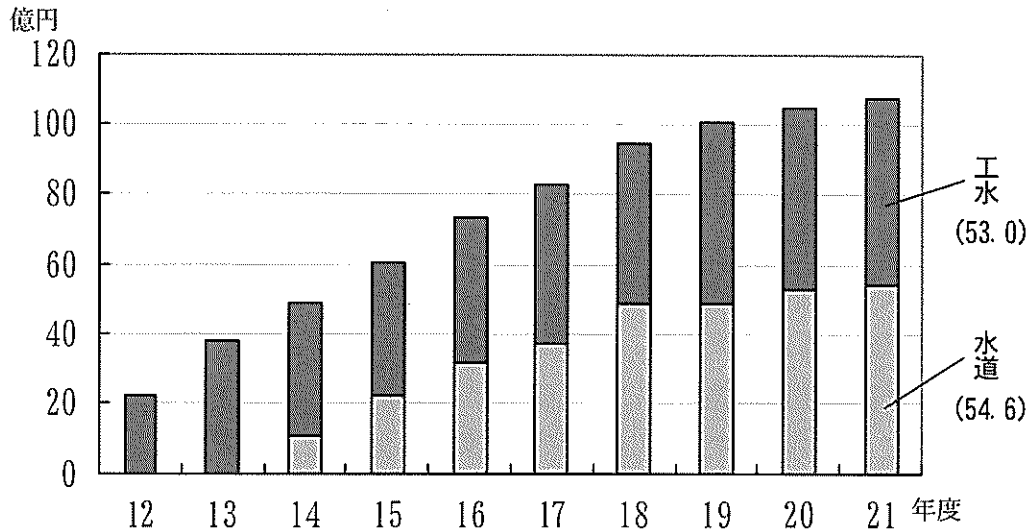
【水資源機構割賦負担金の現在高】

（単位：千円）

事業名	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業	1,477,659	22.2	2,263,047	26.4	△ 785,388	65.3%
工業用水道事業	5,176,256	77.8	6,323,813	73.6	△ 1,147,557	81.9%
合計	6,653,915	100.0	8,586,860	100.0	△ 1,932,945	77.5%



負担金の繰上償還による支払利息軽減累計額



3 建設改良

平成21年度の建設改良費は、水道・工業用水道・電気の3事業全体で46億8,628万9,149円で、前年度に比べて71億9,954万32円、60.6%減少している。

事業別にみると、水道事業が22億9,653万6,558円（構成比49.0%）、工業用水道事業が23億3,209万9,863円（構成比49.8%）、電気事業が5,765万2,728円（構成比1.2%）となっている。

前年度対比では、水道事業で70億4,992万7,010円（△75.4%）、工業用水道事業で1億4,025万1,929円（△5.7%）、電気事業で936万1,093円（△14.0%）減少している。

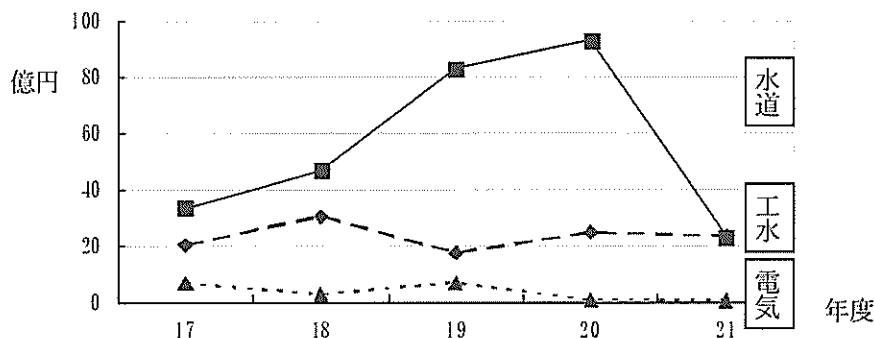
水道事業においては、平成21年度に建設改良費が大きく減少しているが、これは北勢広域水道拡張事業及び伊賀広域水道建設事業にかかる建設事業費が減少したことによる。

【建設改良費】

(単位：千円)

事業名	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業	2,296,536	49.0	9,346,463	78.6	△ 7,049,927	24.6%
工業用水道事業	2,332,100	49.8	2,472,352	20.8	△ 140,252	94.3%
電気事業	57,653	1.2	67,014	0.6	△ 9,361	86.0%
合計	4,686,289	100.0	11,885,829	100.0	△ 7,199,540	39.4%

建設改良費の推移



4 一般会計繰入金

平成21年度の一般会計からの繰入金は、水道、工業用水道、電気事業の3事業全体で36億3,935万3,000円で、前年度に比べて21億4,183万5,601円、37.0%減少している。

事業別にみると、水道事業が23億983万5,440円（構成比63.5%）、工業用水道事業が13億2,899万7,810円（構成比36.5%）、電気事業が51万9,750円（構成比0.0%）となっている。

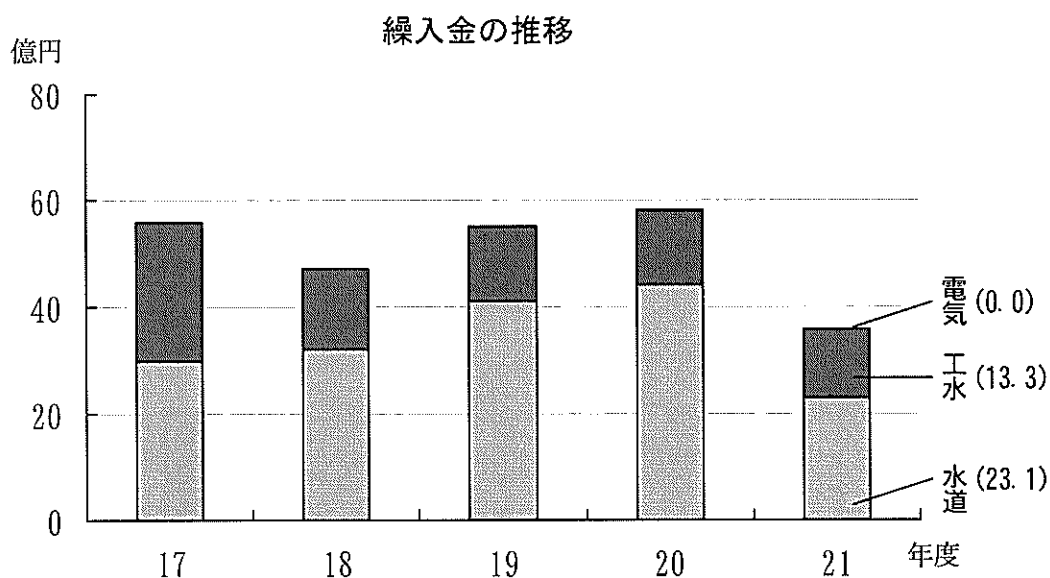
前年度対比では、水道事業で21億1,738万4,560円（47.8%）減少し、工業用水道事業で2,497万791円（1.8%）減少し、電気事業で51万9,750円皆増している。水道事業の減少は、主に北勢広域水道拡張事業に対する出資金の減少と伊賀広域水道建設事業に対する出資金の皆減によるものであり、工業用水道事業の減少は、工業用水道事業会計出資金が減少したことによる。

なお、企業庁では支払利息軽減のため、高金利企業債の借換や繰上償還、水資源機構割賦負担金の繰上償還を実施しているが、これにより支払利息にかかる繰入金も削減が図られている。平成21年度は水道事業において、高金利企業債14億1,830万円を繰上償還し、水資源機構割賦負担金を6億1,250万円繰上償還したことにより支払利息が軽減し、この利息にかかる繰入金についても、後年度分も含め1億9,216万円軽減されることとなった。工業用水道事業では、水資源機構割賦負担金を6億1,250万円繰上償還したことにより、後年度分も含め1億2,466万円軽減されることとなった。

【一般会計繰入金】

（単位：千円）

事業名	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金額	構成比	金額	構成比		
水道事業	2,309,835	63.5	4,427,220	76.6	△ 2,117,385	52.2%
工業用水道事業	1,328,998	36.5	1,353,969	23.4	△ 24,971	98.2%
電気事業	520	0.0	0	0.0	520	皆増
合計	3,639,353	100.0	5,781,189	100.0	△ 2,141,836	63.0%



5 中期経営計画の成果指標

「三重県企業庁中期経営計画（平成19年度～平成22年度）」における成果指標の達成状況は、次のとおりとなっている。

ア 水道事業

「給水原価」を除いて、目標を達成している。「給水原価」の未達成については、給水単価が比較的高い伊賀水道用水供給事業が給水を開始したことによる。

指 標	平成21年度 目標	平成21年度 実績	(参考) 平成20年度 実績
安心して飲める水が安定供給されていると感じる県民の割合（％）※注1	59.5	67.2	64.0
施設の耐震化率（％）	96.1	96.9	95.3
水質基準適合率（％）	100.0	100.0	100.0
給水障害発生件数（件）※注2	0	0	0
給水原価（円/m ³ ）※注3	118.5	120.5	120.7
年間給水量（百万m ³ ）	78	84	78

(注) 1 各年度末実施の「三重県民意識基礎調査」による。

2 企業庁の管理に起因して給水に支障が生じた漏水や水質事故等件数。

3 水道水1m³をつくるために要する費用：（経常費用－受託工事費）／総給水量

イ 工業用水道事業

「給水障害発生件数」を除いて、目標を達成できなかった。「水管橋の耐震化率」については、橋脚の調査及び補強方法の検討に時間を要し、予定していた工事が一部実施できなかったことによる。また、「給水原価」、「年間使用水量」、「新規・増量契約件数」については、景気の悪化等により企業の需要が減ったことによる。

指 標	平成21年度 目標	平成21年度 実績	(参考) 平成20年度 実績
水管橋の耐震化率（％）	81.1	70.3	67.6
給水障害発生件数（件）※注	0	0	0
給水原価（円/m ³ ）	24.0	24.4	24.3
年間使用水量（百万m ³ ）	222	221	225
新規・増量契約件数（件）	5	3	9

(注) 企業庁の管理に起因して給水に支障が生じた漏水や水質事故等件数。

ウ 電気事業

「RDF外部処理委託量」を除いて、目標を達成できなかった。

水力発電事業については、宮川第三発電所のオーバーホール時に降雨量が多かったことから、「年間溢水電力量」が目標を達成できなかった。また、年間降雨量が平年より少なかったことから、「供給電力量」及び「発電によるCO₂削減量」も目標を若干下回った。

RDF焼却・発電事業では市町から持ち込まれるRDFの処理量が少なかったことから、「供給電力量」、「発電によるCO₂削減量」とも目標を下回った。

① 水力発電事業

指 標	平成21年度 目標	平成21年度 実績	(参考) 平成20年度 実績
年間溢水電力量 (千kWh) ※注	6,000以下	14,800	3,654
供給電力量 (千kWh)	299,952	289,850	321,656
発電によるCO ₂ 削減量 (千トン)	166	161	179

(注) 発電機を停止しなければ発電できたであろう年間電力量。

② RDF焼却・発電事業

指 標	平成21年度 目標	平成21年度 実績	(参考) 平成20年度 実績
RDF外部処理委託量 (トン)	0	0	0
供給電力量 (千kWh)	52,728	46,601	49,688
発電によるCO ₂ 削減量 (千トン)	29	28	28

第4 事業会計別の状況

1 三重県水道事業

(1) 事業の概況

水道事業は、平成22年3月31日現在、10市8町に給水しており、施設の給水能力は日量482,816m³である。

平成21年度の給水実績は83,598,375m³で、1日平均の給水量は229,037 m³となっている。

当年度の建設改良費は22億9,653万6,558円で、内訳は、建設事業として、北勢広域水道拡張費4億3,762万1,228円、伊賀広域水道建設費1億965万4,429円、長良川河口堰水源費1億6,916万8,620円、改良事業として、業務設備及び改良費12億1,875万8,931円、北勢水道改良費3億6,133万3,350円となっている。

業務実績表（水道事業）

事業名	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率(%)	
北中勢水道用水供給事業（北勢系）	木曾川水系	給水能力（m ³ /日）	80,300	80,300	80,300	100.0
		1日平均給水量（m ³ /日）	34,576	33,360	36,242	108.6
		施設利用率（%）	43.1	41.5	45.1	108.7
		給水実績（m ³ /年）	12,689,520	12,243,388	13,228,471	108.0
		給水収益（千円/年）	1,150,139	1,132,740	1,171,158	103.4
		基本料金（円/m ³ ・月）	680	680	680	100.0
		使用料金（円/m ³ ）	39	39	39	100.0
		超過料金（円/m ³ ）	180	180	180	100.0
		給水対象市町：桑名市、四日市市、鈴鹿市、木曾岬町、朝日町、川越町				
	三重水系	給水能力（m ³ /日）	51,000	51,000	51,000	100.0
		1日平均給水量（m ³ /日）	33,154	33,154	33,167	100.0
		施設利用率（%）	65.0	65.0	65.0	100.0
		給水実績（m ³ /年）	12,167,379	12,167,582	12,105,815	99.5
		給水収益（千円/年）	2,810,480	2,810,493	2,806,478	99.9
		基本料金（円/m ³ ・月）	3,300	3,300	3,300	100.0
		使用料金（円/m ³ ）	65	65	65	100.0
		超過料金（円/m ³ ）	180	180	180	100.0
		給水対象市町：四日市市、鈴鹿市、菟野町				

事業名		区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)	
北中勢水道用水供給事業（北勢系）	長良川水系	給水能力（m ³ /日）	6,400	6,400	13,400	209.4	
		1日平均給水量（m ³ /日）	3,500	3,488	5,876	168.5	
		施設利用率（%）	54.7	54.5	43.9	80.6	
		給水実績（m ³ /年）	1,284,406	1,279,823	2,144,794	167.6	
		給水収益（千円/年）	157,612	157,433	380,582	241.7	
		基本料金（円/m ³ ・月）	1,400	1,400	(3,130) 1,400	(-) 100.0	
		使用料金（円/m ³ ）	39	39	39	100.0	
		超過料金（円/m ³ ）	180	180	180	100.0	
		給水対象市町：桑名市、四日市市、亀山市、木曾岬町、朝日町、川越町					
		北中勢水道用水供給事業（中勢系）	雲出川水系	給水能力（m ³ /日）	81,416	81,416	81,416
1日平均給水量（m ³ /日）	44,870			36,266	31,509	86.9	
施設利用率（%）	55.1			44.5	38.7	87.0	
給水実績（m ³ /年）	16,467,250			13,308,841	11,500,617	86.4	
給水収益（千円/年）	1,101,409			978,231	907,710	92.8	
基本料金（円/m ³ ・月）	470			470	470	100.0	
使用料金（円/m ³ ）	39			39	39	100.0	
超過料金（円/m ³ ）	180			180	180	100.0	
給水対象市町：津市、松阪市							
北中勢水道用水供給事業（中勢系）	長良川水系			給水能力（m ³ /日）	58,800	58,800	58,800
		1日平均給水量（m ³ /日）	24,180	26,790	29,400	109.7	
		施設利用率（%）	41.1	45.6	50.0	109.6	
		給水実績（m ³ /年）	8,874,060	9,831,930	10,731,000	109.1	
		給水収益（千円/年）	1,778,456	1,815,813	1,850,877	101.9	
		基本料金（円/m ³ ・月）	2,030	2,030	2,030	100.0	
		使用料金（円/m ³ ）	39	39	39	100.0	
		超過料金（円/m ³ ）	180	180	180	100.0	
		給水対象市町：津市、松阪市					

(注) 北勢系長良川水系の基本料金（ ）内は亀山市にかかるもので、平成21年7月1日より施行。

事業名		区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)
南勢志摩水道用水供給事業	南勢系・志摩系	給水能力 (m ³ /日)	169,150	169,150	169,150	100.0
		1日平均給水量 (m ³ /日)	80,550	80,941	80,843	99.9
		施設利用率 (%)	47.6	47.9	47.8	99.8
		給水実績 (m ³ /年)	29,561,967	29,705,181	29,507,678	99.3
		給水収益 (千円/年)	3,771,359	3,776,944	3,769,410	99.8
		基本料金 (円/m ³ ・月)	1,290	1,290	1,290	100.0
		使用料金 (円/m ³)	39	39	39	100.0
		超過料金 (円/m ³)	180	180	180	100.0
		給水対象市町:松阪市、伊勢市、鳥羽市、志摩市、多気町、明和町、度会町、玉城町				
伊賀水道用水供給事業		給水能力 (m ³ /日)	—	—	28,750	—
		1日平均給水量 (m ³ /日)	—	—	12,000	—
		施設利用率 (%)	—	—	41.7	—
		給水実績 (m ³ /年)	—	—	4,380,000	—
		給水収益 (千円/年)	—	—	833,653	—
		基本料金 (円/m ³ ・月)	—	—	1,600	—
		使用料金 (円/m ³)	—	—	65	—
		超過料金 (円/m ³)	—	—	180	—
給水対象市町:伊賀市						
合 計		給水能力 (m ³ /日)	447,066	447,066	482,816	108.0
		1日平均給水量 (m ³ /日)	220,830	213,998	229,037	107.0
		施設利用率 (%)	49.4	47.9	47.4	99.0
		給水実績 (m ³ /年)	81,044,582	78,536,745	83,598,375	106.4
		給水収益 (千円/年)	10,769,455	10,671,654	11,719,868	109.8

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	%
水道事業収益	12,594,972,000	12,586,926,935	△ 8,045,065	99.9
営業収益	12,318,333,000	12,309,492,848	△ 8,840,152	99.9
営業外収益	276,639,000	277,434,087	795,087	100.3

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支 出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
	円	円	円	%
水道事業費用	10,756,157,000	10,569,510,588	186,646,412	98.3
営業費用	8,782,165,980	8,599,252,505	182,913,475	97.9
営業外費用	1,944,776,020	1,943,708,560	1,067,460	99.9
特別損失	27,215,000	26,549,523	665,477	97.6
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 事業収益の決算額が予算額より 804 万 5,065 円減少しているのは、主として中勢系雲出川水系の給水収益の減による。
- ② 事業費用の決算額が予算額より 1 億 8,664 万 6,412 円減少しているのは、主として委託料、動力費、薬品費等の執行残による。

イ 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	%
資本的収入	3,396,188,000	3,246,042,804	△ 150,145,196	95.6
企業債	930,200,000	889,600,000	△ 40,600,000	95.6
補助金	189,561,000	148,961,375	△ 40,599,625	78.6
出資金	2,150,827,000	2,110,227,000	△ 40,600,000	98.1
負担金	125,600,000	97,254,429	△ 28,345,571	77.4

支 出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算決算差引額			執行率 (B) / (A)
			翌年度繰越額	不用額	計 (A) - (B)	
	円	円	円	円	円	%
資本的支出	11,161,526,000	9,787,959,784	359,140,900	1,014,425,316	1,373,566,216	87.7
建設改良費	3,670,102,000	2,296,536,558	359,140,900	1,014,424,542	1,373,565,442	62.6
償還金	7,491,424,000	7,491,423,226	0	774	774	99.9

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的収入の決算額が予算額より1億5,014万5,196円減少しているのは、主として北勢広域水道拡張事業の繰越に伴い、企業債、国庫補助金、一般会計からの出資金の財源を繰り越したことによる。
- ② 資本的支出の決算額が予算額より13億7,356万6,216円減少しているのは、主として平成21年度に事業が終了した伊賀広域水道建設事業の継続費の不用によるものである。
- ③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額65億4,191万6,980円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億2,407万1,099円、減債積立金8,000万円及び過年度分損益勘定留保資金63億3,784万5,881円で補てんしている。

(3) 経営成績

ア 損益の状況

項 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総 収 益 (円)	12,000,232,561	11,128,374,246	871,858,315	107.8%
総 費 用 (円)	10,107,132,313	9,547,269,258	559,863,055	105.9%
当年度純利益 (円)	1,893,100,248	1,581,104,988	311,995,260	119.7%
総収支比率 (%)	118.7	116.6	2.1	—

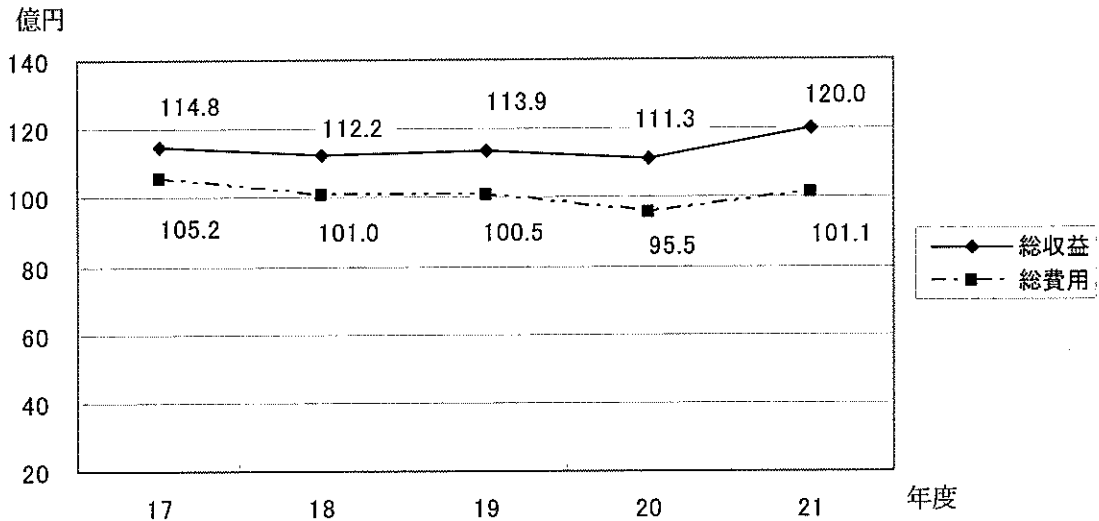
(注) 総収支比率 = 総収益 / 総費用

平成21年度の総収益は120億23万2,561円で、主に伊賀水道用水供給事業の給水開始及び北勢系長良川水系の亀山市への給水開始による給水収益の増加により、前年度に比べ8億7,185万8,315円増加し、前年度比107.8%となっている。

総費用は101億713万2,313円で、主に伊賀水道用水供給事業の給水開始及び北勢系長良川水系の亀山市への給水開始による減価償却費、原水及び浄水費の増加により、前年度に比べ5億5,986万3,055円増加し、前年度比105.9%となっている。

総収支は18億9,310万248円の純利益となり、前年度に比べ3億1,199万5,260円利益が増加し、前年度比119.7%となっている。

総収益と総費用の推移（水道事業）



イ 主な経営成績

区 分	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	(参 考) 平成20年度 全国平均
給水能力 (m ³ /日)	482,816	447,066	35,750	553,775
年間総給水量 (千m ³)	83,598	78,537	5,061	131,012
1日平均給水量 (m ³ /日)	229,037	213,998	15,039	358,885
1日最大給水量 (m ³ /日)	260,684	260,400	284	411,260
経常収益計 (千円)	12,000,233	11,128,374	871,859	12,116,242
うち給水収益 (千円)	11,719,868	10,671,654	1,048,214	11,685,868
経常費用計 (千円)	10,081,425	9,547,269	534,156	10,726,607
うち受託工事費 (千円)	11,035	68,201	△ 57,166	29,473
経常収支比率 (%)	119.0	116.6	2.4	113.0
供給単価 (円/m ³)	140.2	135.9	4.3	89.2
給水原価 (円/m ³)	120.5	120.7	△ 0.2	81.7

(注) 1 経常収益＝営業収益＋営業外収益

2 経常費用＝営業費用＋営業外費用

3 供給単価＝給水収益／年間総給水量

4 給水原価＝（経常費用－受託工事費）／年間総給水量

5 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営用水供給事業の平均値

ウ 水系別経営収支の状況

事業名・		区 分	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
北中勢水道用水給事業 (北勢系)	木曾川水系	総 収 益 (円)	1,183,895,516	1,150,332,774	33,562,742	102.9%
		総 費 用 (円)	1,192,363,167	1,172,036,283	20,326,884	101.7%
		当年度純損益 (円)	△ 8,467,651	△ 21,703,509	13,235,858	—
		総収支比率 (%)	99.3	98.2	1.1	101.1%
		供給単価 (円/m ³)	88.5	92.5	△ 4.0	95.7%
		給水原価 (円/m ³)	90.1	95.7	△ 5.6	94.1%
	三重用水系	総 収 益 (円)	2,845,915,586	2,874,283,225	△ 28,367,639	99.0%
		総 費 用 (円)	1,709,668,108	1,837,154,763	△ 127,486,655	93.1%
		当年度純損益 (円)	1,136,247,478	1,037,128,462	99,119,016	—
		総収支比率 (%)	166.5	156.5	10.0	106.4%
		供給単価 (円/m ³)	231.8	231.0	0.8	100.3%
		給水原価 (円/m ³)	141.2	151.0	△ 9.8	93.5%
	長良川水系	総 収 益 (円)	385,503,802	190,911,534	194,592,268	201.9%
		総 費 用 (円)	462,693,477	212,041,224	250,652,253	218.2%
		当年度純損益 (円)	△ 77,189,675	△ 21,129,690	△ 56,059,985	—
		総収支比率 (%)	83.3	90.0	△ 6.7	92.6%
		供給単価 (円/m ³)	177.4	123.0	54.4	144.2%
		給水原価 (円/m ³)	215.7	142.2	73.5	151.7%
北中勢水道用水供給事業 (中勢系)	雲出川水系	総 収 益 (円)	920,966,107	996,261,463	△ 75,295,356	92.4%
		総 費 用 (円)	971,412,471	1,024,411,081	△ 52,998,610	94.8%
		当年度純損益 (円)	△ 50,446,364	△ 28,149,618	△ 22,296,746	—
		総収支比率 (%)	94.8	97.3	△ 2.5	97.4%
		供給単価 (円/m ³)	78.9	73.5	5.4	107.3%
		給水原価 (円/m ³)	84.5	77.0	7.5	109.7%
	長良川水系	総 収 益 (円)	1,875,603,322	1,849,213,737	26,389,585	101.4%
		総 費 用 (円)	1,695,733,906	1,850,852,498	△ 155,118,592	91.6%
		当年度純損益 (円)	179,869,416	△ 1,638,761	181,508,177	—
		総収支比率 (%)	110.6	99.9	10.7	110.7%
		供給単価 (円/m ³)	172.5	184.7	△ 12.2	93.4%
		給水原価 (円/m ³)	158.0	188.2	△ 30.2	84.0%
南勢系・志摩系	総 収 益 (円)	3,953,608,349	4,029,172,931	△ 75,564,582	98.1%	
	総 費 用 (円)	3,234,754,040	3,412,574,827	△ 177,820,787	94.8%	
	当年度純損益 (円)	718,854,309	616,598,104	102,256,205	—	
	総収支比率 (%)	122.2	118.1	4.1	103.5%	
	供給単価 (円/m ³)	127.7	127.1	0.6	100.5%	
	給水原価 (円/m ³)	108.4	114.9	△ 6.5	94.3%	
伊賀水道用水 供給事業	総 収 益 (円)	834,739,879	38,198,582	796,541,297	2185.3%	
	総 費 用 (円)	840,507,144	38,198,582	802,308,562	2200.4%	
	当年度純損益 (円)	△ 5,767,265	0	△ 5,767,265	—	
	総収支比率 (%)	99.3	100.0	△ 0.7	99.3%	
	供給単価 (円/m ³)	190.3	—	—	—	
	給水原価 (円/m ³)	191.9	—	—	—	

(7) 北中勢水道用水供給事業（北勢系）

a 木曾川水系

総収益は 11 億 8,389 万 5,516 円で、前年度に比べ 3,356 万 2,742 円増加し、前年度比 102.9%となっている。これは主に、給水収益の増による。

総費用は 11 億 9,236 万 3,167 円で、前年度に比べ 2,032 万 6,884 円増加し、前年度比 101.7%となっている。これは主に、木曾川用水管理費負担金の増による。

総収支は 846 万 7,651 円の純損失となり、前年度に比べ 1,323 万 5,858 円損失が減少している。

b 三重水系

総収益は 28 億 4,591 万 5,586 円で、前年度に比べ 2,836 万 7,639 円減少し、前年度比 99.0%となっている。これは主に、一般会計からの繰入金が増したことによる。

総費用は 17 億 966 万 8,108 円で、前年度に比べ 1 億 2,748 万 6,655 円減少し、前年度比 93.1%となっている。これは主に、企業債利息の減による。

総収支は 11 億 3,624 万 7,478 円の純利益となり、前年度に比べ 9,911 万 9,016 円利益が増加している。

c 長良川水系

総収益は 3 億 8,550 万 3,802 円で、前年度に比べ 1 億 9,459 万 2,268 円増加し、前年度比 201.9%となっている。これは主に、亀山市への一部給水開始に伴う給水収益の増による。

総費用は 4 億 6,269 万 3,477 円で、前年度に比べ 2 億 5,065 万 2,253 円増加し、前年度比 218.2%となっている。これは主に、減価償却費の増による。

総収支は 7,718 万 9,675 円の純損失となり、前年度に比べ 5,605 万 9,985 円損失が増加している。

(4) 北中勢水道用水供給事業（中勢系）

a 雲出川水系

総収益は 9 億 2,096 万 6,107 円で、前年度に比べ 7,529 万 5,356 円減少し、前年度比 92.4%となっている。これは主に、給水収益の減による。

総費用は 9 億 7,141 万 2,471 円で、前年度に比べ 5,299 万 8,610 円減少し、前年度比 94.8%となっている。これは主に、減価償却費の減による。

総収支は 5,044 万 6,364 円の純損失となり、前年度に比べ 2,229 万 6,746 円損失が増加している。

b 長良川水系

総収益は 18 億 7,560 万 3,322 円で、前年度に比べ 2,638 万 9,585 円増加し、前年度比 101.4%となっている。これは主に、給水収益の増による。

総費用は 16 億 9,573 万 3,906 円で、前年度に比べて 1 億 5,511 万 8,592 円減少し、前年度比 91.6%となっている。これは主に、修繕費の減による。

総収支は1億7,986万9,416円の純利益となり、前年度の純損失163万8,761円に比べ1億8,150万8,177円利益が増加している。

(ウ) 南勢志摩水道用水供給事業（南勢系・志摩系）

総収益は39億5,360万8,349円で、前年度に比べ7,556万4,582円減少し、前年度比98.1%となっている。これは主に、一般会計からの繰入金が増加したことによる。

総費用は32億3,475万4,040円で、前年度に比べ1億7,782万787円減少し、前年度比94.8%となっている。これは主に、企業債利息の減による。

総収支は7億1,885万4,309円の純利益となり、前年度に比べ1億225万6,205円利益が増加している。

(イ) 伊賀水道用水供給事業

平成21年4月から給水を開始し、総収益は8億3,473万9,879円、総費用は8億4,050万7,144円で、総収支は576万7,265円の純損失となっている。

なお、伊賀水道用水供給事業は、平成22年4月から伊賀市水道事業へ一元化されている。

(4) 剰余金計算書

区 分	金 額
利益剰余金の部	円
利益積立金	1,500,000,000
当年度未処分利益剰余金	1,896,303,201
資本剰余金の部	円
受贈財産評価額	45,044,554
工事負担金	2,396,648,013
国庫補助金	48,205,362,609
その他資本剰余金	1,592,895,218
翌年度繰越資本剰余金	52,239,950,394

- ① 当年度未処分利益剰余金18億9,630万3,201円は、前年度繰越利益剰余金320万2,953円と当年度純利益18億9,310万248円の合計額である。
- ② 翌年度繰越資本剰余金522億3,995万394円は、前年度末残高521億1,830万883円に当年度発生高2億4,621万5,804円(工事負担金9,725万4,429円、国庫補助金1億4,896万1,375円)を加えた額から当年度処分量1億2,456万6,293円(工事負担金4,397万8,462円、国庫補助金7,943万7,850円、その他資本剰余金114万9,981円)を差し引いた額である。

(5) 剰余金処分計算書

1	当年度未処分利益剰余金	1,896,303,201 円
2	利益剰余金処分額	1,890,000,000 円
3	翌年度繰越利益剰余金	6,303,201 円

当年度未処分利益剰余金 18 億 9,630 万 3,201 円は、減債積立金として 1 億円、利益積立金として 17 億 9,000 万円を積み立て、残額 630 万 3,201 円を翌年度への繰越利益剰余金としている。

(参考) 利益剰余金の処分状況

(単位：円)

項目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
純利益	959,973,314	1,121,127,603	1,340,632,861	1,581,104,988	1,893,100,248
前年度繰越利益	364,187	337,501	1,465,104	2,097,965	3,202,953
未処分利益	960,337,501	1,121,465,104	1,342,097,965	1,583,202,953	1,896,303,201
減債積立金	960,000,000	1,120,000,000	1,340,000,000	80,000,000	100,000,000
利益積立金	0	0	0	1,500,000,000	1,790,000,000
翌年度繰越利益	337,501	1,465,104	2,097,965	3,202,953	6,303,201

(6) 財政状態

ア 貸借対照表

(単位：円)

科目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
固定資産	183,240,134,273	185,350,848,748	△ 2,110,714,475
流動資産	14,606,421,445	14,447,262,864	159,158,581
資産合計	197,846,555,718	199,798,111,612	△ 1,951,555,894

固定負債	6,858,911,467	7,215,480,777	△ 356,569,310
流動負債	1,014,130,163	941,220,101	72,910,062
負債合計	7,873,041,630	8,156,700,878	△ 283,659,248

資本金	134,337,260,493	137,939,906,898	△ 3,602,646,405
剰余金	55,636,253,595	53,701,503,836	1,934,749,759
資本合計	189,973,514,088	191,641,410,734	△ 1,667,896,646

負債・資本合計	197,846,555,718	199,798,111,612	△ 1,951,555,894
---------	-----------------	-----------------	-----------------

(資産)

(7) 固定資産

決算額は 1,832 億 4,013 万 4,273 円で、前年度と比較して 21 億 1,071 万 4,475 円 (1.1%) 減少している。主な減少理由は、減価償却に伴う資産の減による。

(イ) 流動資産

決算額は 146 億 642 万 1,445 円で、前年度と比較して 1 億 5,915 万 8,581 円 (1.1%) 増加している。主な増加理由は、現金預金の増による。

(負債)

(ウ) 固定負債

決算額は 68 億 5,891 万 1,467 円で、前年度と比較して 3 億 5,656 万 9,310 円 (4.9%) 減少している。主な減少理由は、水資源機構割賦負担金の減による。

(エ) 流動負債

決算額は 10 億 1,413 万 163 円で、前年度と比較して 7,291 万 62 円 (7.7%) 増加している。主な増加理由は、未払金の増による。

(資本)

(オ) 資本金

決算額は 1,343 億 3,726 万 493 円で、前年度と比較して 36 億 264 万 6,405 円 (2.6%) 減少している。主な減少理由は、借入資本金（企業債）の減による。

(カ) 剰余金

決算額は 556 億 3,625 万 3,595 円で、前年度と比較して 19 億 3,474 万 9,759 円 (3.6%) 増加している。主な増加理由は、利益剰余金の増による。

イ 経営分析

項目		H21	H20	(参考) H20全国 平均	算式
経済性	経営資本営業利益率 (%)	1.84	1.80	1.70	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
	経営資本回転率 (回)	0.07	0.07	0.07	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
	営業収益営業利益率 (%)	27.81	27.67	25.37	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$
安定性	自己資本構成比率 (%)	64.8	62.1	64.6	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	93.1	93.2	95.1	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金)}} \times 100$
	流動比率 (%)	1,440.3	1,535.0	638.5	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
生産性	施設利用率 (%)	47.4	47.9	64.8	$\frac{\text{1日平均給水量}}{\text{1日あたり給水能力}} \times 100$
	職員1人あたり有収水量 (千m ³)	708	677	1,385	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$
	職員1人あたり営業収益 (千円)	99,351	92,025	123,943	$\frac{\text{(営業収益-受託工事収益)}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$

(注) 1 経営資本＝期首・期末の経営資本（総資産－建設仮勘定－投資）の平均値

2 自己資本＝自己資本金＋剰余金

3 損益勘定支弁職員数＝営業活動に従事する職員数

4 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営用水供給事業の平均値

(ア) 経営資本営業利益率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業利益を生んだかを示し、高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均と比べると割合は高くなっている。

(イ) 経営資本回転率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業収益を生んだかを示し、高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均と同程度となっている。

(ウ) 営業収益営業利益率

売上げに対する営業利益の割合を示し、高いほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると割合は高くなっている。

(エ) 自己資本構成比率

総資本に占める自己資本の割合を示し、高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均と同程度となっている。

(オ) 固定資産対長期資本比率

固定資産に対する長期資金の割合を示し、低いほど財政基盤が安定し、100%を超えると過大投資となる。平成 21、20 年度とも 100%を下回り、なおかつ、全国平均より割合は低くなっている。

(カ) 流動比率

1 年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。平成 21、20 年度とも 100%を上回り、なおかつ、全国平均を大幅に上回っている。

(キ) 施設利用率

施設の利用状況を示し、100 に近いほど施設が有効に利用されていることを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(ク) 職員 1 人あたり有収水量

職員 1 人あたりの有収水量を示し、数字が大きいほど生産性が高いことを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(ケ) 職員 1 人あたり営業収益

職員 1 人あたりの営業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると低くなっている。

ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	(A) - (B)
営業活動によるキャッシュフロー①	8,249,804,333	7,414,547,777	835,256,556
投資活動によるキャッシュフロー②	△ 1,762,482,130	△ 4,427,500,710	2,665,018,580
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 6,320,305,495	△ 1,583,834,530	△ 4,736,470,965
現金・預金の増減額 (①+②+③)	167,016,708	1,403,212,537	△ 1,236,195,829
現金・預金の期首残高	13,256,842,977	11,853,630,440	1,403,212,537
現金・預金の期末残高	13,423,859,685	13,256,842,977	167,016,708

平成21年度は固定資産の取得や企業債の償還などにより資金が減少したものの、水道事業の本来業務でキャッシュが増加した結果、資金収支は、1億6,701万6,708円のプラスとなり、年度末の預金残高は134億2,385万9,685円となっている。

(ア) 営業活動によるキャッシュフロー

事業本来の営業活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す営業活動によるキャッシュフローは、82億4,980万4,333円のプラスで、前年度と比較して8億3,525万6,556円改善している。改善した主な要因は、当期純利益の増及び減価償却費の増による。

(イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や建設事業に伴う出資金などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、17億6,248万2,130円のマイナスで、前年度と比較して26億6,501万8,580円改善している。改善した主な要因は、固定資産取得の減による。

(ロ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還や建設事業以外に伴う一般会計繰入金を受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、63億2,030万5,495円のマイナスで、前年度と比較して47億3,647万965円減少している。減少した主な要因は、企業債借入の減による。

2 三重県工業用水道事業

(1) 事業の概況

工業用水道事業は、平成22年3月31日現在、北勢、中勢、松阪地域の94社105工場に給水しており、施設の給水能力は日量911,500m³である。

平成21年度の給水実績は221,218,780m³で、1日平均の給水量は606,079 m³となっている。

当年度の建設改良費は23億3,209万9,863円で、内訳は、建設事業として、長良川河口堰水源費4億9,743万5,688円、改良事業として、北伊勢工業用水道改良費14億5,969万6,342円、北伊勢工業用水道第二次改良費2億7,104万6,147円、多度工業用水道改良費4,287万3,600円、業務設備及び改良費6,104万8,086円となっている。

業務実績表（工業用水道事業）

事業名	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)
北伊勢 工業用 水道事業	給水能力 (m ³ /日)	830,000	830,000	830,000	100.0
	1日平均有収水量 (m ³ /日)	553,182	553,632	543,094	98.1
	施設利用率 (%)	66.6	66.7	65.4	98.1
	契約水量 (m ³ /日)	711,440	714,030	717,660	100.5
	有収水量 (m ³ /年)	202,464,541	202,075,640	198,229,232	98.1
	給水収益 (千円/年)	5,024,050	5,071,569	4,972,504	98.0
	基本料金 (円/m ³ ・月)	17.0	17.0	17.0 (H22.1~) 15.5	91.2
	使用料金 (円/m ³)	3.0	3.0	3.0 (H22.1~) 3.5	116.7
	超過料金 (円/m ³)	40.0	40.0	40.0 (H22.1~) 38.0	95.0
	給水対象:桑名市、四日市市、鈴鹿市、津市、朝日町、川越町内 72社81工場				
松 阪 工業用 水道事業	給水能力 (m ³ /日)	38,500	38,500	38,500	100.0
	1日平均有収水量 (m ³ /日)	37,088	36,869	36,889	100.1
	施設利用率 (%)	96.3	95.8	95.8	100.0
	契約水量 (m ³ /日)	38,500	38,500	38,500	100.0
	有収水量 (m ³ /年)	13,574,198	13,457,212	13,464,467	100.1
	給水収益 (千円/年)	229,238	228,236	228,469	100.1
	基本料金 (円/m ³ ・月)	14.9	14.9	14.9	100.0
	使用料金 (円/m ³)	1.1	1.1	1.1	100.0
	超過料金 (円/m ³)	32.0	32.0	32.0	100.0
	給水対象:松阪市内 7社7工場				

事業名	区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)
中 伊 勢 工 業 用 水 道 事 業	給水能力 (m ³ /日)	33,000	33,000	33,000	100.0
	1日平均有収水量 (m ³ /日)	18,405	18,521	16,150	87.2
	施設利用率 (%)	55.8	56.1	48.9	87.2
	契約水量 (m ³ /日)	20,190	20,690	17,490	84.5
	有収水量 (m ³ /年)	6,736,328	6,760,241	5,894,664	87.2
	給水収益 (千円/年)	173,030	174,226	160,259	92.0
	基本料金 (円/m ³ ・月)	21.3	21.3	21.3	100.0
	使用料金 (円/m ³)	1.9	1.9	1.9	100.0
	超過料金 (円/m ³)	46.4	46.4	46.4	100.0
	給水対象:津市内 14社16工場				
多 度 工 業 用 水 道 事 業	給水能力 (m ³ /日)	10,000	10,000	10,000	100.0
	1日平均有収水量 (m ³ /日)	9,285	7,869	9,946	126.4
	施設利用率 (%)	92.9	78.7	99.5	126.4
	契約水量 (m ³ /日)	10,000	10,000	10,000	100.0
	有収水量 (m ³ /年)	3,398,335	2,872,034	3,630,417	126.4
	給水収益 (千円/年)	163,075	159,447	164,128	102.9
	基本料金 (円/m ³ ・月)	45.0	45.0	45.0	100.0
	使用料金 (円/m ³)	-	-	-	-
	超過料金 (円/m ³)	90.0	90.0	90.0	100.0
	給水対象:桑名市内 1社1工場				
合 計	給水能力 (m ³ /日)	911,500	911,500	911,500	100.0
	1日平均有収水量 (m ³ /日)	617,960	616,891	606,079	98.2
	施設利用率 (%)	67.8	67.7	66.5	98.2
	契約水量 (m ³ /日)	780,130	783,220	783,650	100.1
	有収水量 (m ³ /年)	226,173,402	225,165,127	221,218,780	98.2
	給水収益 (千円/年)	5,589,393	5,633,478	5,525,360	98.1

- (注) 1 有収水量=料金収入の対象となる水量
2 有収水量・給水実績は料金計算上の水量による
3 契約水量・給水対象は平成22年3月31日現在

(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	%
工業用水道事業収益	6,501,889,000	6,514,959,543	13,070,543	100.2
営業収益	6,426,510,000	6,427,227,009	717,009	100.0
営業外収益	75,379,000	75,878,608	499,608	100.7
特別利益	0	11,853,926	11,853,926	-

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
	円	円	円	%
工業用水道事業費用	6,046,488,000	5,971,129,927	75,358,073	98.8
営業費用	4,916,923,000	4,855,755,796	61,167,204	98.8
営業外費用	754,356,000	744,600,176	9,755,824	98.7
特別損失	373,209,000	370,773,955	2,435,045	99.3
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 事業収益の決算額が予算額より1,307万543円増加しているのは、主として特別利益（安永公舎跡地売却に伴う固定資産売却益）の発生による。
- ② 事業費用の決算額が予算額より7,535万8,073円減少しているのは、主として委託料、動力費、薬品費の執行残による。

イ 資本的収入及び支出

収入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	%
資本的収入	2,365,135,000	2,307,212,459	△ 57,922,541	97.6
企業債	912,500,000	912,500,000	0	100.0
補助金	119,300,000	59,500,000	△ 59,800,000	49.9
出資金	1,328,161,000	1,328,160,810	△ 190	100.0
負担金	5,174,000	3,855,575	△ 1,318,425	74.5
固定資産売却代金	0	3,196,074	3,196,074	-

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支 出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算決算差引額			執行率 (B) / (A)
			翌年度繰越額	不用額	計 (A) - (B)	
	円	円	円	円	円	%
資本的支出	5,741,593,000	5,272,956,752	389,746,700	78,889,548	468,636,248	91.8
建設改良費	2,800,466,000	2,332,099,863	389,746,700	78,619,437	468,366,137	83.3
償還金	2,941,127,000	2,940,856,889	0	270,111	270,111	99.9

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的収入の決算額が予算額より5,792万2,541円減少しているのは、主として北伊勢工業用水道第二次改良事業に係る国庫補助金の減少による。
- ② 資本的支出の決算額が予算額より4億6,863万6,248円減少しているのは、主として、北伊勢工業用水道改良事業等に係る建設改良費の繰越による。
- ③ 資本的収入額が資本的支出額に不足する額29億6,574万4,293円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額1億2,735万7,322円、減債積立金9億1,000万円及び過年度分損益勘定留保資金19億2,838万6,971円で補てんしている。

(3) 経営成績

ア 損益の状況

項 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
総 収 益 (円)	6,208,904,697	6,398,310,254	△ 189,405,557	97.0%
総 費 用 (円)	5,793,049,053	5,492,180,925	300,868,128	105.5%
当年度純利益 (円)	415,855,644	906,129,329	△ 490,273,685	45.9%
総収支比率 (%)	107.2	116.5	△ 9.3	—

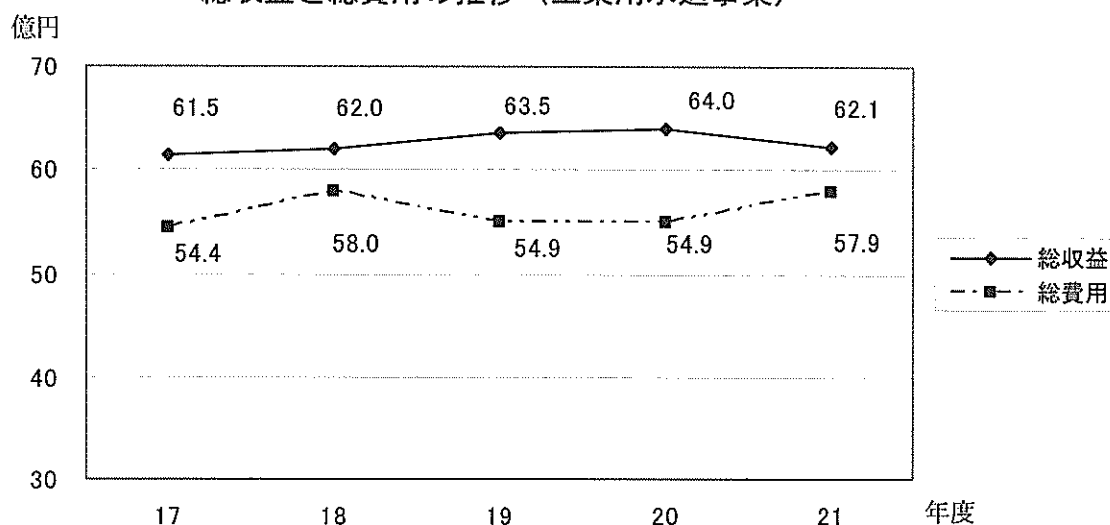
(注) 総収支比率 = 総収益 / 総費用

平成21年度の総収益は62億890万4,697円で、主に料金改定に伴う北伊勢工業用水道事業における給水収益の減及び受取利息の減により、前年度に比べ1億8,940万5,557円減少し、前年度比97.0%となっている。

総費用は57億9,304万9,053円で、主に南伊勢工業用水道事業の廃止に伴う特別損失により、前年度に比べ3億86万8,128円増加し、前年度比105.5%となっている。

総収支は4億1,585万5,644円の純利益となり、前年度に比べ4億9,027万3,685円利益が減少し、前年度比45.9%となっている。

総収益と総費用の推移（工業用水道事業）



イ 主な経営成績

区 分	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	(参考) 平成20年度 全国平均
給水能力 (m ³ /日)	911,500	911,500	0	410,546
契約水量 (m ³ /日)	783,650	783,220	430	335,117
年間総有収水量 (千m ³)	221,219	225,165	△ 3,946	118,797
1日平均有収水量 (m ³ /日)	606,079	616,891	△ 10,812	325,472
経常収益計 (千円)	6,197,051	6,398,310	△ 201,259	2,857,232
うち給水収益 (千円)	5,525,360	5,633,478	△ 108,118	2,472,516
経常費用計 (千円)	5,422,849	5,473,804	△ 50,955	2,377,396
うち受託工事費 (千円)	640	1,777	△ 1,137	4,913
経常収支比率 (%)	114.3	116.9	△ 2.6	120.2
供給単価 (円/m ³)	25.0	25.0	0.0	20.8
給水原価 (円/m ³)	24.4	24.3	0.1	20.0

(注) 1 経常収益＝営業収益＋ 営業外収益

2 経常費用＝営業費用＋ 営業外費用

3 供給単価＝給水収益／年間総有収水量

4 給水原価＝(経常費用－受託工事費)／年間総有収水量

5 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営工業用水道事業の平均値

ウ 水系別経営収支の状況

事業名	区 分	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
北伊勢工業 用水道	総 収 益 (円)	5,256,008,253	5,377,609,002	△ 121,600,749	97.7%
	総 費 用 (円)	4,613,140,553	4,664,293,472	△ 51,152,919	98.9%
	当年度純利益 (円)	642,867,700	713,315,530	△ 70,447,830	—
	総収支比率 (%)	113.9	115.3	△ 1.4	98.8%
	供給単価 (円/m ³)	25.1	25.1	0.0	100.0%
	給水原価 (円/m ³)	23.2	23.0	0.2	100.9%
松阪工業 用水道	総 収 益 (円)	232,035,096	233,816,206	△ 1,781,110	99.2%
	総 費 用 (円)	178,918,111	170,885,377	8,032,734	104.7%
	当年度純利益 (円)	53,116,985	62,930,829	△ 9,813,844	—
	総収支比率 (%)	129.7	136.8	△ 7.1	94.8%
	供給単価 (円/m ³)	17.0	17.0	0.0	100.0%
	給水原価 (円/m ³)	13.3	12.7	0.6	104.7%
中伊勢工業 用水道	総 収 益 (円)	172,517,599	187,950,767	△ 15,433,168	91.8%
	総 費 用 (円)	151,495,090	142,162,665	9,332,425	106.6%
	当年度純利益 (円)	21,022,509	45,788,102	△ 24,765,593	—
	総収支比率 (%)	113.9	132.2	△ 18.3	86.1%
	供給単価 (円/m ³)	27.2	25.8	1.4	105.4%
	給水原価 (円/m ³)	25.7	21.0	4.7	122.4%
多度・鈴鹿 工業用水道	総 収 益 (円)	548,343,749	598,934,279	△ 50,590,530	91.6%
	総 費 用 (円)	473,904,894	495,951,322	△ 22,046,428	95.6%
	当年度純利益 (円)	74,438,855	102,982,957	△ 28,544,102	—
	総収支比率 (%)	115.7	120.8	△ 5.1	95.8%
	供給単価 (円/m ³)	45.2	55.5	△ 10.3	81.4%
	給水原価 (円/m ³)	130.5	172.7	△ 42.2	75.6%

(ア) 北伊勢工業用水道事業

総収益は52億5,600万8,253円で、前年度に比べ1億2,160万749円減少し、前年度比97.7%となっている。これは主として給水収益及び受取利息の減による。

総費用は46億1,314万553円で、前年度に比べ5,115万2,919円減少し、前年度比98.9%となっている。これは主として企業債支払利息及び減価償却費の減による。

総収支は6億4,286万7,700円の純利益となり、前年度比べ7,044万7,830円利益が減少している。

なお、特別損失として、国庫補助金返還に係るユーザー負担金の過年度分返還金385万6,566円及び川越取水所撤去工事費等943万7,659円を計上している。

(イ) 松阪工業用水道事業

総収益は 2 億 3,203 万 5,096 円で、前年度に比べ 178 万 1,110 円減少し、前年度比 99.2%となっている。これは主として受取利息の減による。

総費用は 1 億 7,891 万 8,111 円で、前年度に比べ 803 万 2,734 円増加し、前年度比 104.7%となっている。これは主として修繕費の増による。

総収支は 5,311 万 6,985 円の純利益となり、前年度に比べ 981 万 3,844 円利益が減少している。

(ロ) 中伊勢工業用水道事業

総収益は 1 億 7,251 万 7,599 円で、前年度に比べ 1,543 万 3,168 円減少し、前年度比 91.8%となっている。これは主として給水収益の減による。

総費用は 1 億 5,149 万 5,090 円で、前年度に比べ 933 万 2,425 円増加し、前年度比 106.6%となっている。これは主として修繕費の増による。

総収支は 2,102 万 2,509 円の純利益となり、前年度に比べて 2,476 万 5,593 円利益が減少している。

(ハ) 多度・鈴鹿工業用水道事業

総収益は 5 億 4,834 万 3,749 円で、前年度に比べ 5,059 万 530 円減少し、前年度比 91.6%となっている。これは主としてその他営業収益の減による。

総費用は 4 億 7,390 万 4,894 円で、前年度に比べ 2,204 万 6,428 円減少し、前年度比 95.6%となっている。これは主として企業債支払利息、修繕費の減による。

総収支は 7,443 万 8,855 円の純利益となり、前年度に比べ 2,854 万 4,102 円利益が減少している。

(4) 剰余金計算書

区 分	金 額
利益剰余金の部	円
当年度未処分利益剰余金	421,266,041
資本剰余金の部	円
受贈財産評価額	355,525,819
工事負担金	1,710,906,572
国庫補助金	26,024,117,132
その他資本剰余金	12,950,289,167
翌年度繰越資本剰余金	41,040,838,690

- ① 当年度未処分利益剰余金4億2,126万6,041円は、前年度繰越利益剰余金541万397円と当年度純利益4億1,585万5,644円の合計額である。
- ② 翌年度繰越資本剰余金41億4,083万8,690円は、前年度末残高409億668万387円に当年度発生額2億6,712万5,790円（受贈財産評価額2億243万3,813円、工事負担金519万1,977円、国庫補助金5,950万円）を加えた額から、当年度処分量1億3,296万7,487円（工事負担金204万8,932円、国庫補助金1億3,091万8,555円）を差し引いた額である。

(5) 剰余金処分計算書

1 当年度未処分利益剰余金	421,266,041 円
2 利益剰余金処分量	420,000,000 円
3 翌年度繰越利益剰余金	1,266,041 円

当年度未処分利益剰余金4億2,126万6,041円は、減債積立金として、4億2,000万円を積立て、残額126万6,041円を翌年度への繰越利益剰余金としている。

(参考) 利益剰余金の処分状況

(単位：円)

項 目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度
純利益	712,235,788	400,122,038	853,346,592	906,129,329	415,855,644
前年度繰越利益	3,576,650	5,812,438	5,934,476	9,281,068	5,410,397
未処分利益	715,812,438	405,934,476	859,281,068	915,410,397	421,266,041
減債積立金	710,000,000	400,000,000	850,000,000	910,000,000	420,000,000
翌年度繰越利益	5,812,438	5,934,476	9,281,068	5,410,397	1,266,041

(6) 財政状況

ア 貸借対照表

(単位：円)

科 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
固定資産	120,447,671,262	120,618,562,243	△ 170,890,981
流動資産	14,841,977,480	14,584,155,689	257,821,791
資産合計	135,289,648,742	135,202,717,932	86,930,810

固定負債	10,661,841,567	11,655,175,876	△ 993,334,309
流動負債	505,510,325	571,694,747	△ 66,184,422
負債合計	11,167,351,892	12,226,870,623	△ 1,059,518,731

資本金	82,660,192,119	81,153,756,525	1,506,435,594
剰余金	41,462,104,731	41,822,090,784	△ 359,986,053
資本合計	124,122,296,850	122,975,847,309	1,146,449,541

負債・資本合計	135,289,648,742	135,202,717,932	86,930,810
---------	-----------------	-----------------	------------

(資産)

(7) 固定資産

決算額は1,204億4,767万1,262円で、前年度と比較して1億7,089万981円(0.1%)減少している。主な減少理由は、減価償却に伴うダム使用権の減による。

(イ) 流動資産

決算額は148億4,197万7,480円で、前年度と比較して2億5,782万1,791円(1.8%)増加している。主な増加理由は、現金預金の増による。

(負債)

(ロ) 固定負債

決算額は106億6,184万1,567円で、前年度と比較して9億9,333万4,309円(8.5%)減少している。主な減少理由は、水資源機構割賦負担金の減による。

(リ) 流動負債

決算額は5億551万325円で、前年度と比較して6,618万4,422円(11.6%)減少している。主な減少理由は、未払金の減による。

(資本)

(ハ) 資本金

決算額は826億6,019万2,119円で、前年度と比較して15億643万5,594円(1.9%)増加している。主な増加理由は、一般会計出資金の受け入れによる自己資本金の増による。

(カ) 剰余金

決算額は 414 億 6,210 万 4,731 円で、前年度と比較して 3 億 5,998 万 6,053 円 (0.9%) 減少している。主な減少理由は、利益剰余金の減による。

イ 経営分析

項目		H21	H20	(参考) H20全国 平均	算式
経済性	経営資本営業利益率 (%)	1.65	1.83	1.59	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
	経営資本回転率 (回)	0.07	0.08	0.06	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
	営業収益営業利益率 (%)	22.15	23.94	24.54	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$
安定性	自己資本構成比率 (%)	74.9	73.5	61.1	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	89.4	89.6	92.7	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金)}} \times 100$
	流動比率 (%)	2,936.0	2,551.0	681.3	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
生産性	施設利用率 (%)	66.5	67.7	79.3	$\frac{\text{1口平均有収水量}}{\text{1日あたり給水能力}} \times 100$
	職員1人あたり有収水量 (千 m^3)	3,568	3,574	4,002	$\frac{\text{年間総有収水量}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$
	職員1人あたり営業収益 (千円)	98,730	99,583	88,235	$\frac{\text{(営業収益-受託工事収益)}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$

(注) 1 経営資本=期首・期末の経営資本(総資産-建設仮勘定-投資)の平均値

2 自己資本=自己資本金+剰余金

3 損益勘定支弁職員数=営業活動に従事する職員数

4 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑(総務省自治財政局編)」の都道府県営工業用水道事業の平均値

(7) 経営資本営業利益率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業利益を生んだかを示し、高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均と比べると割合は高くなっている。

(i) 経営資本回転率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業収益を生んだかを示し、高いほど資産の効率性が良いことを表す。全国平均と比べると高くなっている。

(j) 営業収益営業利益率

売上げに対する営業利益の割合を示し、高いほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(k) 自己資本構成比率

総資本に占める自己資本の割合を示し、高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均と比べると割合は高くなっている。

(l) 固定資産対長期資本比率

固定資産に対する長期資金の割合を示し、低いほど財政基盤が安定し、100%を超えると過大投資となる。平成 21、20 年度とも 100%を下回り、なおかつ、全国平均より割合は低くなっている。

(m) 流動比率

1 年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。平成 21、20 年度とも 100%を上回り、なおかつ、全国平均を大幅に上回っている。

(n) 施設利用率

施設の利用状況を示し、100 に近いほど施設が有効に利用されていることを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(o) 職員 1 人あたり有収水量

職員 1 人あたりの有収水量を示し、数字が大きいほど生産性が高いことを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(p) 職員 1 人あたり営業収益

職員 1 人あたりの営業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると高くなっている。

ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	(A) - (B)
営業活動によるキャッシュフロー①	3,715,539,331	3,882,676,731	△ 167,137,400
投資活動によるキャッシュフロー②	△ 1,535,229,511	△ 1,607,503,439	72,273,928
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 1,749,341,694	△ 1,158,219,769	△ 591,121,925
現金・預金の増減額 (①+②+③)	430,968,126	1,116,953,523	△ 685,985,397
現金・預金の期首残高	13,774,030,644	12,657,077,121	1,116,953,523
現金・預金の期末残高	14,204,998,770	13,774,030,644	430,968,126

平成 21 年度は固定資産の取得や企業債借入金の償還により資金が減少したものの、工業用水道事業の本来業務でキャッシュが増加した結果、資金収支は、4 億 3,096 万 8,126 円のプラスとなり、年度末の預金残高は 142 億 499 万 8,770 円となっている。

(ア) 営業活動によるキャッシュフロー

事業本来の営業活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す営業活動によるキャッシュフローは、37 億 1,553 万 9,331 円のプラスで、前年度と比較して 1 億 6,713 万 7,400 円減少している。減少した主な要因は、当期純利益の減による。

(イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や建設事業に伴う出資金などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、15 億 3,522 万 9,511 円のマイナスで、前年度と比較して 7,227 万 3,928 円改善している。改善した主な要因は、未収金の減及び固定資産取得の減による。

(ロ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還や建設事業以外に伴う一般会計繰入金を受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、17 億 4,934 万 1,694 円のマイナスで、前年度と比較して 5 億 9,112 万 1,925 円減少している。減少した主な要因は、企業債償還金の増による。

3 三重県電気事業

(1) 事業の概況

電気事業は、宮川第一、宮川第二、宮川第三、長、三瀬谷、青蓮寺、大和谷、蓮、青田及び比奈知の10水力発電所（最大出力計98,000kW）と三重ごみ固形燃料発電所（最大出力12,050kW）を設置し、発電を行っている。

水力発電事業の発電実績は、目標供給電力量295,190,000kWhに対して、供給電力量289,849,940kWhとなり、若干目標を下回った。

RDF焼却・発電事業は、RDF受入量46,108ト、供給電力量46,600,840kWhとなっている。

平成21年度の建設改良費は5,765万2,728円で、内訳は、改良事業として、宮川第三発電所改良費3,970万8,900円、三瀬谷発電所改良費598万2,007円等である。

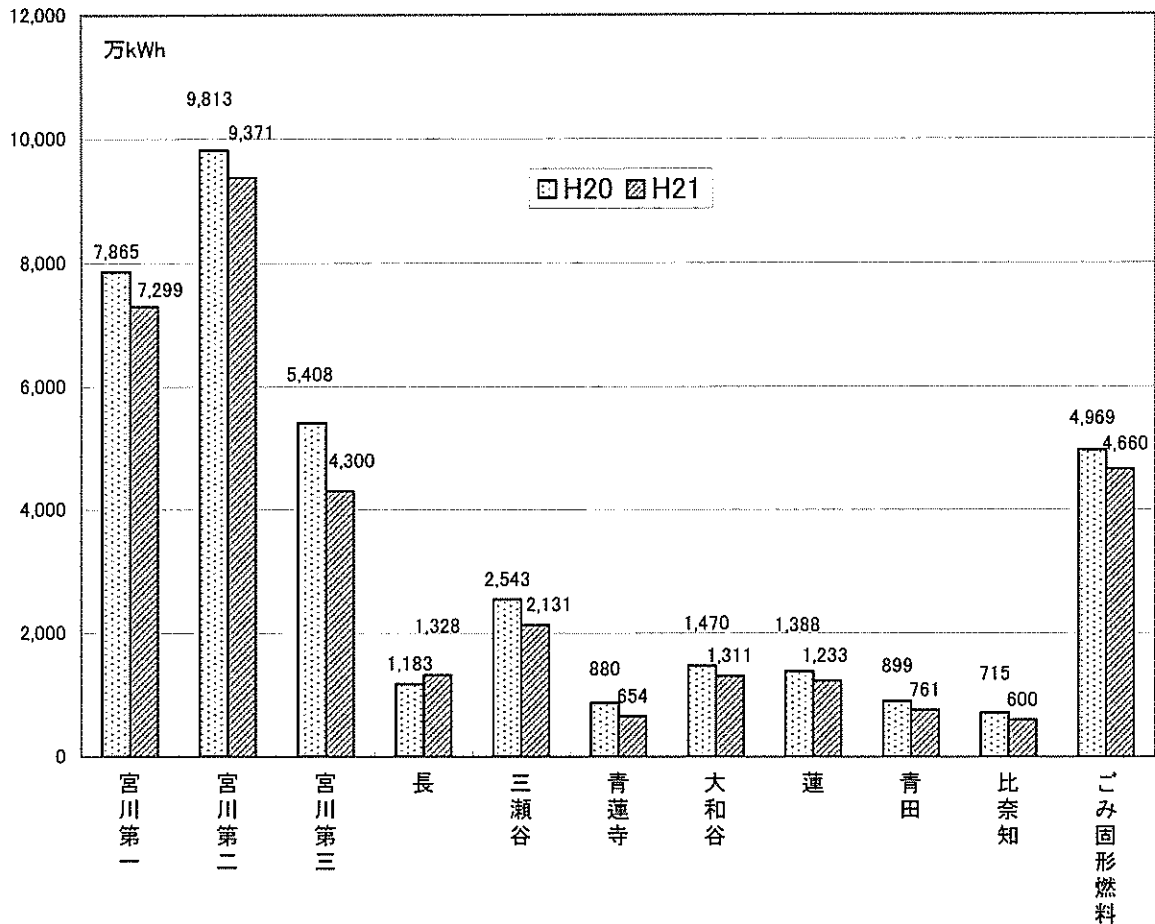
業務実績表（水力発電事業）

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)
最大出力 (kW)	97,800	98,000	98,000	100.0
目標供給電力量 (kWh)	299,952,000	299,952,000	295,190,000	98.4
発電電力量 (kWh)	212,522,608	322,808,113	291,011,187	90.1
供給電力量 (kWh)	211,202,579	321,656,215	289,849,940	90.1
所内使用量 (kWh)	1,320,029	1,151,898	1,161,247	100.8
供給率 (%)	99.4	99.6	99.6	100.0
電力料収入 (千円)	2,196,481	2,333,589	2,157,722	92.5

業務実績表（RDF焼却・発電事業）

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度	対前年度 比率 (%)
最大出力 (kW)	12,050	12,050	12,050	100.0
発電電力量 (kWh)	68,863,000	63,384,100	59,680,900	94.2
供給電力量 (kWh)	54,768,120	49,688,180	46,600,840	93.8
所内使用量 (kWh)	14,279,680	13,889,400	13,451,620	96.8
供給率 (%)	79.5	78.4	78.1	99.6
電力料収入 (千円)	486,994	442,993	422,147	95.3
RDF受入量 (ト)	52,313	48,462	46,108	95.1

発電所別の供給電力量実績



(2) 予算の執行状況

ア 収益的収入及び支出

収入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	%
電気事業収益	3,074,664,000	3,070,934,253	△ 3,729,747	99.9
営業収益	2,255,227,000	2,269,525,874	14,298,874	100.6
附帯事業収益	801,192,000	783,072,422	△ 18,119,578	97.7
営業外収益	18,245,000	18,335,957	90,957	100.5

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支 出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	不用額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
	円	円	円	%
電気事業費用	3,491,346,000	3,370,090,051	121,255,949	96.5
営業費用	1,926,460,000	1,847,626,425	78,833,575	95.9
附帯事業費用	1,291,974,000	1,252,153,812	39,820,188	96.9
営業外費用	270,912,000	270,309,814	602,186	99.8
予備費	2,000,000	0	2,000,000	0.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 事業収益の決算額が予算額より372万9,747円減少しているのは、RDF搬入量の減少に伴う附帯事業収益の減による。
- ② 事業費用の決算額が予算額より1億2,125万5,949円減少しているのは、主に委託料、修繕費及び消耗品費の執行残による。

イ 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算額に対する 決算額の増減 (B) - (A)	収入歩合 (B) / (A)
	円	円	円	
資本的収入	56,712,000	56,712,349	349	100.0
長期貸付金償還金	56,647,000	56,647,343	343	100.0
固定資産売却代金	65,000	65,006	6	100.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

支 出

区 分	予算額 (A)	決算額 (B)	予算決算差引額			執行率 (B) / (A)
			翌年度繰越額	不用額	計 (A) - (B)	
	円	円	円	円		%
資本的支出	619,960,000	613,150,627	0	6,809,373	6,809,373	98.9
建設改良費	64,461,000	57,652,728	0	6,808,272	6,808,272	89.4
償還金	555,499,000	555,497,899	0	1,101	1,101	99.9

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含む。

- ① 資本的支出の決算額が予算額に対して680万9,373円減少しているのは、主として建設改良工事の入札残による。
- ② 資本的収入額が資本的支出額に不足する額5億5,643万8,278円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額272万6,173円及び過年度分損益勘定留保資金5億5,371万2,105円で補てんしている。

(3) 経営成績

ア 損益の状況

項 目		平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	増減 (A) - (B)	比率 (A) / (B)
電 気 計	総収益 (円)	2,929,177,090	3,112,648,793	△ 183,471,703	94.1%
	総費用 (円)	3,231,059,061	3,173,612,642	57,446,419	101.8%
	当年度純損益 (円)	△ 301,881,971	△ 60,963,849	△ 240,918,122	—
	総収支比率 (%)	90.7	98.1	△ 7.4	92.5%
水 力	総収益 (円)	2,179,950,292	2,356,803,860	△ 176,853,568	92.5%
	総費用 (円)	2,021,981,506	2,163,831,307	△ 141,849,801	93.4%
	当年度純損益 (円)	157,968,786	192,972,553	△ 35,003,767	—
	総収支比率 (%)	107.8	108.9	△ 1.1	99.0%
R D F	総収益 (円)	749,226,798	755,844,933	△ 6,618,135	99.1%
	総費用 (円)	1,209,077,555	1,009,781,335	199,296,220	119.7%
	当年度純損益 (円)	△ 459,850,757	△ 253,936,402	△ 205,914,355	—
	総収支比率 (%)	62.0	74.9	△ 12.9	82.8%

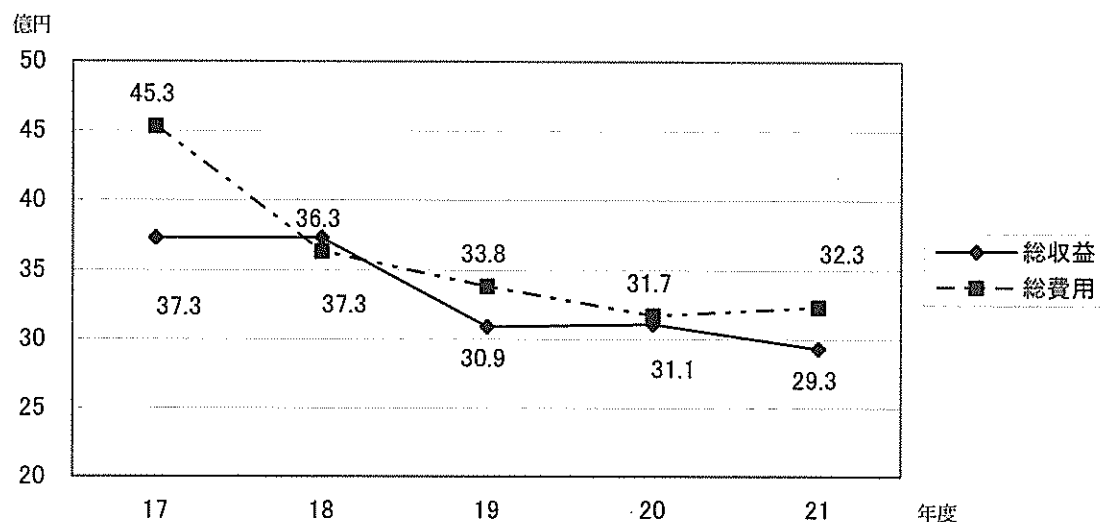
(注) 総収支比率＝総収益／総費用

平成21年度の総収益は29億2,917万7,090円で、主に水力発電事業での電力料収入の減により、前年度に比べ1億8,347万1,703円減少し、前年度比94.1%となっている。

総費用は32億3,105万9,061円で、主にRDF焼却・発電施設にかかる運営管理委託料の年割り額の増により、前年度に比べ5,744万6,419円増加し、前年度比101.8%となっている。

総収支は3億188万1,971円の純損失となり、前年度に比べ2億4,091万8,122円収支が悪化した。

総収益と総費用の推移（電気事業）



イ 主な経営成績

項 目		平成21年度	平成20年度	比較増減	(参考) 平成20年度 全国平均
電 気 計	経常収益（千円）	2,929,177	3,112,649	△ 183,472	2,661,862
	うち電力料収入	2,582,474	2,771,416	△ 188,942	2,461,826
	経常費用（千円）	3,231,059	3,173,612	57,447	2,413,202
	経常収支比率（％）	90.7	98.1	△ 7.4	110.3
	平均売電単価（円）	7.7	7.5	0.2	8.6
水 力	経常収益（千円）	2,179,950	2,356,804	△ 176,854	—
	うち電力料収入	2,160,327	2,328,423	△ 168,096	—
	経常費用（千円）	2,021,981	2,163,831	△ 141,850	—
	経常収支比率（％）	107.8	108.9	△ 1.1	—
	平均売電単価（円）	7.4	7.2	0.2	—
R D F	経常収益（千円）	749,227	755,845	△ 6,618	—
	うち電力料収入（千円）	422,147	442,993	△ 20,846	—
	うちRDF処理収入（千円）	245,207	233,448	11,759	—
	経常費用（千円）	1,209,078	1,009,781	199,297	—
	経常収支比率（％）	62.0	74.9	△ 12.9	—
平均売電単価（円）	9.1	8.9	0.2	—	

- (注) 1 経常収益＝営業収益（RDFは附帯事業収益）＋営業外収益
 2 経常費用＝営業費用（RDFは附帯事業費用）＋営業外費用
 3 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑（総務省自治財政局編）」の都道府県営電気事業の平均値

(4) 剰余金計算書

区 分	金 額
利益剰余金の部 当 度 未 処 理 欠 損 金	円 2, 224, 955, 362
資本剰余金の部	円
受 贈 財 産 評 価 額	423, 820
工 事 負 担 金	98, 436
国 庫 補 助 金	2, 681, 366, 574
そ の 他 資 本 剰 余 金	512, 374, 565
翌年度繰越資本剰余金	3, 194, 263, 395

- ① 利益剰余金については、水力発電事業で、平成21年度末において6億1,594万2,059円の未処分利益が累積されている。一方、RDF焼却・発電事業では、平成14年度の開設当初から赤字が続いており、平成21年度末で28億4,089万7,421円の未処理欠損が累積されている。この結果、電気事業全体では平成21年度末に22億2,495万5,362円の未処理欠損となっている。
- ② 翌年度繰越資本剰余金31億9,426万3,395円は、前年度末残高31億9,420万4,395円に、当年度発生高6万円（受贈財産評価額6万円）を加えた額から、当年度処分量1,000円（受贈財産処分量1,000円）を差し引いた額である。

(5) 欠損金処理計算書

1 当年度未処理欠損金	2, 224, 955, 362 円
2 欠損金処理額	0 円
3 翌年度繰越欠損金	2, 224, 955, 362 円

当年度未処理欠損金 22 億 2, 495 万 5, 362 円は、全額翌年度に繰り越している。

(参考) 電気事業未処理欠損金の推移

(単位：円)

項 目	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	
電 気 計	純損益	△ 794,775,850	100,494,953	△ 288,943,299	△ 60,963,849	△ 301,881,971
	前年度繰越損益	△ 878,885,346	△ 1,673,661,196	△ 1,573,166,243	△ 1,862,109,542	△ 1,923,073,391
	未処理欠損金	1,673,661,196	1,573,166,243	1,862,109,542	1,923,073,391	2,224,955,362
水 力	純損益	△ 375,246,914	309,932,931	△ 30,461,630	192,972,553	157,968,786
	前年度繰越損益	360,776,333	△ 14,470,581	295,462,350	265,000,720	457,973,273
	未処分利益	△ 14,470,581	295,462,350	265,000,720	457,973,273	615,942,059
R D F	純損益	△ 419,528,936	△ 209,437,978	△ 258,481,669	△ 253,936,402	△ 459,850,757
	前年度繰越損益	△ 1,239,661,679	△ 1,659,190,615	△ 1,868,628,593	△ 2,127,110,262	△ 2,381,046,664
	未処理欠損金	1,659,190,615	1,868,628,593	2,127,110,262	2,381,046,664	2,840,897,421

(6) 財政状態

ア 貸借対照表の状況

(単位：円)

科 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	比較増減 (A) - (B)
固定資産	15,849,756,141	16,472,858,426	△ 623,102,285
流動資産	2,664,043,685	3,085,604,055	△ 421,560,370
資産合計	18,513,799,826	19,558,462,481	△ 1,044,662,655
固定負債	341,963,694	526,725,807	△ 184,762,113
流動負債	264,839,462	290,343,345	△ 25,503,883
負債合計	606,803,156	817,069,152	△ 210,265,996
資本金	16,937,688,637	17,470,262,325	△ 532,573,688
剰余金	969,308,033	1,271,131,004	△ 301,822,971
資本合計	17,906,996,670	18,741,393,329	△ 834,396,659
負債・資本合計	18,513,799,826	19,558,462,481	△ 1,044,662,655

(資産)

(ア) 固定資産

決算額は158億4,975万6,141円で、前年度と比較して6億2,310万2,285円(3.8%)減少している。主な減少理由は、発電所の施設・設備の減価償却による。

(イ) 流動資産

決算額は26億6,404万3,685円で、前年度と比較して4億2,156万370円(13.7%)減少している。主な減少理由は、現金預金の減による。

(負債)

(ウ) 固定負債

決算額は3億4,196万3,694円で、前年度と比較して1億8,476万2,113円(35.1%)減少している。主な減少理由は、修繕引当金の減による。

(エ) 流動負債

決算額は2億6,483万9,462円で、前年度と比較して2,550万3,883円(8.8%)減少している。主な減少理由は、未払金の減による。

(資本)

(オ) 資本金

決算額は169億3,768万8,637円で、前年度と比較して5億3,257万3,688円(3.0%)減少している。減少理由は、借入資本金(企業債)の減による。

(カ) 剰余金

決算額は9億6,930万8,033円で、前年度と比較して3億182万2,971円(23.7%)減少している。主な減少理由は、当年度未処理欠損金の増による。

イ 経営分析

項目		H21	H20	(参考) H20全国 平均	算式
経済性	経営資本営業利益率 (%)	△ 0.59	0.84	1.80	$\frac{\text{営業利益}}{\text{経営資本}} \times 100$
	経営資本回転率 (回)	0.16	0.17	0.13	$\frac{\text{営業収益}}{\text{経営資本}}$
	営業収益営業利益率 (%)	△ 3.72	5.06	14.25	$\frac{\text{営業利益}}{\text{営業収益}} \times 100$
安定性	自己資本構成比率 (%)	75.3	72.8	72.8	$\frac{\text{自己資本}}{\text{負債・資本合計}} \times 100$
	固定資産対長期資本比率 (%)	86.9	85.5	76.5	$\frac{\text{固定資産}}{\text{(固定負債+資本金+剰余金)}} \times 100$
	流動比率 (%)	1,005.9	1,062.7	1,291.2	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$
生産性	電力供給率 (%)	95.9	96.2	98.3	$\frac{\text{供給電力量}}{\text{発電電力量}} \times 100$
	職員1人あたり供給電力量 (MWh)	4,806	5,802	4,403	$\frac{\text{供給電力量}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$
	職員1人あたり営業収益 (千円)	41,583	48,218	39,255	$\frac{\text{(営業収益-受託工事収益)}}{\text{損益勘定支弁職員数}}$

- (注) 1 営業利益・営業収益には附帯事業 (RDF焼却・発電事業) を含む
 2 経営資本＝期首・期末の経営資本 (総資産－建設仮勘定－投資) の平均値
 3 自己資本＝自己資本金＋剰余金
 4 損益勘定支弁職員数＝営業活動に従事する職員数
 5 平成20年度全国平均は、「平成20年度地方公営企業年鑑 (総務省自治財政局編)」の県営電気事業の平均値

(7) 経営資本営業利益率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業利益を生んだかを示し、高いほど資産の効率が良いことを表す。全国平均と比べると割合は低くなっている。

(イ) 経営資本回転率

経営にかかる設備投資がどれだけ営業収益を生んだかを示し、高いほど資産の効率が良いことを表す。全国平均と比べると高くなっている。

(ウ) 営業収益営業利益率

売上げに対する営業利益の割合を示し、高いほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると割合は低くなっている。

(エ) 自己資本構成比率

総資本に占める自己資本の割合を示し、高いほど財政基盤が安定していることを表す。全国平均並となっている。

(オ) 固定資産対長期資本比率

固定資産に対する長期資金の割合を示し、低いほど財政基盤が安定し、100%を超えると過大投資となる。平成 21、20 年度とも 100%を下回っているが、全国平均より割合は高くなっている。

(カ) 流動比率

1 年以内の短期的な支払能力を示し、100%を上回ることが必要であり、割合が高いほど経営の安全度が高いことを表す。平成 21、20 年度とも 100%を上回っているが、全国平均より割合は低くなっている。

(キ) 電力供給率

発電電力量に対する供給電力量の割合を示し、割合が高いほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると低くなっている。

(ク) 職員 1 人あたり供給電力量

職員 1 人あたりの供給電力量を示し、数字が大きいほど生産性が高いことを表す。全国平均と比べると高くなっている。

(ケ) 職員 1 人あたり営業収益

職員 1 人あたりの営業収益を示し、金額が大きいほど収益性が高いことを表す。全国平均と比べると高くなっている。

ウ キャッシュフロー計算書

(単位：円)

項 目	平成21年度 (A)	平成20年度 (B)	(A) - (B)
営業活動によるキャッシュフロー①	355,609,862	871,410,323	△ 515,800,461
投資活動によるキャッシュフロー②	△ 59,707,874	△ 57,824,779	△ 1,883,095
財務活動によるキャッシュフロー③	△ 694,113,327	△ 750,544,471	56,431,144
現金・預金の増減額 (①+②+③)	△ 398,211,339	63,041,073	△ 461,252,412
現金・預金の期首残高	2,747,393,611	2,684,352,538	63,041,073
現金・預金の期末残高	2,349,182,272	2,747,393,611	△ 398,211,339

平成 21 年度は固定資産の取得や企業債借入金の償還による資金の減少が、本来業務のキャッシュフローを上回った結果、資金収支は、3 億 9,821 万 1,339 円のマイナスとなり、年度末の預金残高は 23 億 4,918 万 2,272 円となっている。

(ア) 営業活動によるキャッシュフロー

事業本来の営業活動により、どれだけ資金の増減があったかを表す営業活動によるキャッシュフローは、3 億 5,560 万 9,862 円のプラスで、前年度と比較して 5 億 1,580 万 461 円減少している。減少した主な要因は、当期純損失の増による。

(イ) 投資活動によるキャッシュフロー

固定資産の取得や建設事業に伴う出資金などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す投資活動によるキャッシュフローは、5,970 万 7,874 円のマイナスで、前年度と比較して 188 万 3,095 円減少している。減少した主な要因は、国庫補助金の減及び未収金の増による。

(ロ) 財務活動によるキャッシュフロー

企業債の借入・償還や建設事業以外に伴う一般会計繰入金を受入などにより、どれだけ資金の増減があったかを表す財務活動によるキャッシュフローは、6 億 9,411 万 3,327 円のマイナスで、前年度と比較して 5,643 万 1,144 円改善している。改善した主な要因は、企業債償還金の減による。

第5 決算諸表

1 三重県水道事業

(1) 比較損益計算書

比較損益計算書(水道事業計)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	11,723,403,313	10,674,924,186	1,048,479,127	109.8
(1) 給水収益	11,719,868,392	10,671,654,427	1,048,213,965	109.8
(2) その他営業収益	3,534,921	3,269,759	265,162	108.1
2 営業費用	8,463,571,720	7,721,429,563	742,142,157	109.6
(1) 原水及び浄水費	2,574,698,566	2,396,719,471	177,979,095	107.4
(2) 配水費	509,469,271	526,666,546	△ 17,197,275	96.7
(3) 業務費	458,359,886	430,010,748	28,349,138	106.6
(4) 総係費	731,975,558	611,912,395	120,063,163	119.6
(5) 減価償却費	4,035,112,891	3,593,818,538	441,294,353	112.3
(6) 資産減耗費	153,955,548	162,301,865	△ 8,346,317	94.9
営業損益	3,259,831,593	2,953,494,623	306,336,970	110.4
3 営業外収益	276,829,248	453,450,060	△ 176,620,812	61.0
(1) 受取利息	62,388,264	87,419,440	△ 25,031,176	71.4
(2) 他会計補助金	199,608,440	295,380,000	△ 95,771,560	67.6
(3) 補助金	189,000	0	189,000	皆増
(4) 受託工事収益	11,034,800	68,200,502	△ 57,165,702	16.2
(5) 雑収益	3,608,744	2,450,118	1,158,626	147.3
4 営業外費用	1,617,853,620	1,825,839,695	△ 207,986,075	88.6
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,606,738,178	1,755,637,843	△ 148,899,665	91.5
(2) 受託工事費	11,034,800	68,200,502	△ 57,165,702	16.2
(3) 雑支出	80,642	2,001,350	△ 1,920,708	4.0
経常損益	1,918,807,221	1,581,104,988	337,702,233	121.4
5 特別損失	25,706,973	0	25,706,973	皆増
(1) その他特別損失	25,706,973	0	25,706,973	皆増
当年度純損益	1,893,100,248	1,581,104,988	311,995,260	119.7
前年度繰越利益剰余金	3,202,953	2,097,965	1,104,988	152.7
当年度未処分利益剰余金	1,896,303,201	1,583,202,953	313,100,248	119.8

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(北勢系/木曾川用水系)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	1,172,380,119	1,133,748,120	38,631,999	103.4
(1) 給水収益	1,171,158,369	1,132,740,132	38,418,237	103.4
(2) その他営業収益	1,221,750	1,007,988	213,762	121.2
2 営業費用	1,080,368,414	1,050,772,595	29,595,819	102.8
(1) 原水及び浄水費	367,129,174	350,015,053	17,114,121	104.9
(2) 配水費	79,701,607	73,066,095	6,635,512	109.1
(3) 業務費	51,810,561	53,584,632	△ 1,774,071	96.7
(4) 総係費	127,006,542	111,630,498	15,376,044	113.8
(5) 減価償却費	442,955,728	461,486,570	△ 18,530,842	96.0
(6) 資産減耗費	11,764,802	989,747	10,775,055	1188.7
営業損益	92,011,705	82,975,525	9,036,180	110.9
3 営業外収益	11,515,397	16,584,654	△ 5,069,257	69.4
(1) 受取利息	10,914,811	15,702,281	△ 4,787,470	69.5
(2) 他会計補助金	0	321,000	△ 321,000	皆減
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	0	0	—
(5) 雑収益	600,586	561,373	39,213	107.0
4 営業外費用	111,994,753	121,263,688	△ 9,268,935	92.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	111,960,500	121,263,688	△ 9,303,188	92.3
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	34,253	0	34,253	皆増
経常損益	△ 8,467,651	△ 21,703,509	13,235,858	39.0
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△ 8,467,651	△ 21,703,509	13,235,858	39.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(北勢系／三重用水系)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	2,806,477,975	2,810,493,091	△ 4,015,116	99.9
(1) 給水収益	2,806,477,975	2,810,492,830	△ 4,014,855	99.9
(2) その他営業収益	0	261	△ 261	皆減
2 営業費用	1,434,108,753	1,454,588,237	△ 20,479,484	98.6
(1) 原水及び浄水費	434,341,348	443,243,916	△ 8,902,568	98.0
(2) 配水費	12,056,132	11,257,366	798,766	107.1
(3) 業務費	32,818,973	34,088,743	△ 1,269,770	96.3
(4) 総係費	79,282,823	69,481,758	9,801,065	114.1
(5) 減価償却費	871,391,143	860,827,871	10,563,272	101.2
(6) 資産減耗費	4,218,334	35,688,583	△ 31,470,249	11.8
営業損益	1,372,369,222	1,355,904,854	16,464,368	101.2
3 営業外収益	39,437,611	63,790,134	△ 24,352,523	61.8
(1) 受取利息	6,932,163	9,972,811	△ 3,040,648	69.5
(2) 他会計補助金	31,974,000	53,562,000	△ 21,588,000	59.7
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	0	0	—
(5) 雑収益	531,448	255,323	276,125	208.1
4 営業外費用	275,559,355	382,566,526	△ 107,007,171	72.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	275,537,601	382,566,526	△ 107,028,925	72.0
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	21,754	0	21,754	皆増
経常損益	1,136,247,478	1,037,128,462	99,119,016	109.6
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	1,136,247,478	1,037,128,462	99,119,016	109.6

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(北勢系/長良川水系)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	380,582,449	157,441,021	223,141,428	241.7
(1) 給水収益	380,582,449	157,433,097	223,149,352	241.7
(2) その他営業収益	0	7,924	△ 7,924	皆減
2 営業費用	365,070,861	146,910,394	218,160,467	248.5
(1) 原水及び浄水費	58,419,637	38,431,766	19,987,871	152.0
(2) 配水費	23,211,231	15,175,881	8,035,350	152.9
(3) 業務費	4,319,890	4,485,334	△ 165,444	96.3
(4) 総係費	19,399,726	8,623,770	10,775,956	225.0
(5) 減価償却費	259,338,659	80,164,500	179,174,159	323.5
(6) 資産減耗費	381,718	29,143	352,575	1309.8
営業損益	15,511,588	10,530,627	4,980,961	147.3
3 営業外収益	4,921,353	33,470,513	△ 28,549,160	14.7
(1) 受取利息	1,524,264	1,251,847	272,417	121.8
(2) 他会計補助金	3,300,000	2,169,000	1,131,000	152.1
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	30,001,920	△ 30,001,920	皆減
(5) 雑収益	97,089	47,746	49,343	203.3
4 営業外費用	97,622,616	65,130,830	32,491,786	149.9
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	97,619,381	35,128,910	62,490,471	277.9
(2) 受託工事費	0	30,001,920	△ 30,001,920	皆減
(3) 雑支出	3,235	0	3,235	皆増
経常損益	△ 77,189,675	△ 21,129,690	△ 56,059,985	365.3
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△ 77,189,675	△ 21,129,690	△ 56,059,985	365.3

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(中勢系／雲出川水系)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	908,098,143	978,587,339	△ 70,489,196	92.8
(1) 給水収益	907,710,303	978,231,039	△ 70,520,736	92.8
(2) その他営業収益	387,840	356,300	31,540	108.9
2 営業費用	845,309,534	887,578,076	△ 42,268,542	95.2
(1) 原水及び浄水費	260,820,854	264,109,270	△ 3,288,416	98.8
(2) 配水費	66,544,550	84,912,406	△ 18,367,856	78.4
(3) 業務費	65,234,867	62,628,012	2,606,855	104.2
(4) 総係費	125,649,118	110,093,598	15,555,520	114.1
(5) 減価償却費	289,009,204	362,200,383	△ 73,191,179	79.8
(6) 資産減耗費	38,050,941	3,634,407	34,416,534	1047.0
営業損益	62,788,609	91,009,263	△ 28,220,654	69.0
3 営業外収益	12,867,964	17,674,124	△ 4,806,160	72.8
(1) 受取利息	11,066,431	15,919,956	△ 4,853,525	69.5
(2) 他会計補助金	590,933	731,000	△ 140,067	80.8
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	0	0	—
(5) 雑収益	1,210,600	1,023,168	187,432	118.3
4 営業外費用	126,102,937	136,833,005	△ 10,730,068	92.2
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	126,102,925	136,833,005	△ 10,730,080	92.2
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	12	0	12	皆増
経常損益	△ 50,446,364	△ 28,149,618	△ 22,296,746	179.2
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△ 50,446,364	△ 28,149,618	△ 22,296,746	179.2

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(中勢系/長良川水系)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	1,852,794,220	1,817,707,753	35,086,467	101.9
(1) 給水収益	1,850,877,000	1,815,813,270	35,063,730	101.9
(2) その他営業収益	1,917,220	1,894,483	22,737	101.2
2 営業費用	1,335,111,243	1,457,803,680	△ 122,692,437	91.6
(1) 原水及び浄水費	422,248,130	507,337,614	△ 85,089,484	83.2
(2) 配水費	91,941,455	88,248,399	3,693,056	104.2
(3) 業務費	47,010,996	45,104,633	1,906,363	104.2
(4) 総係費	91,799,491	80,560,489	11,239,002	114.0
(5) 減価償却費	680,820,180	728,963,336	△ 48,143,156	93.4
(6) 資産減耗費	1,290,991	7,589,209	△ 6,298,218	17.0
営業損益	517,682,977	359,904,073	157,778,904	143.8
3 営業外収益	22,809,102	31,505,984	△ 8,696,882	72.4
(1) 受取利息	7,992,367	11,497,407	△ 3,505,040	69.5
(2) 他会計補助金	14,611,227	19,923,000	△ 5,311,773	73.3
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	0	0	—
(5) 雑収益	205,508	85,577	119,931	240.1
4 営業外費用	360,622,663	393,048,818	△ 32,426,155	91.8
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	360,622,654	393,048,818	△ 32,426,164	91.8
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	9	0	9	皆増
経常損益	179,869,416	△ 1,638,761	181,508,177	—
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	179,869,416	△ 1,638,761	181,508,177	—

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(南勢志摩)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	3,769,417,907	3,776,946,862	△ 7,528,955	99.8
(1) 給水収益	3,769,409,796	3,776,944,059	△ 7,534,263	99.8
(2) その他営業収益	8,111	2,803	5,308	289.4
2 営業費用	2,740,479,884	2,723,776,581	16,703,303	100.6
(1) 原水及び浄水費	790,154,253	793,581,852	△ 3,427,599	99.6
(2) 配水費	236,014,296	254,006,399	△ 17,992,103	92.9
(3) 業務費	257,120,434	230,119,394	27,001,040	111.7
(4) 総係費	264,198,498	231,522,282	32,676,216	114.1
(5) 減価償却費	1,094,743,641	1,100,175,878	△ 5,432,237	99.5
(6) 資産減耗費	98,248,762	114,370,776	△ 16,122,014	85.9
営業損益	1,028,938,023	1,053,170,281	△ 24,232,258	97.7
3 営業外収益	184,190,442	252,226,069	△ 68,035,627	73.0
(1) 受取利息	22,991,418	33,075,138	△ 10,083,720	69.5
(2) 他会計補助金	149,132,280	218,674,000	△ 69,541,720	68.2
(3) 補助金	189,000	0	189,000	皆増
(4) 受託工事収益	11,034,800	0	11,034,800	皆増
(5) 雑収益	842,944	476,931	366,013	176.7
4 営業外費用	468,567,183	688,798,246	△ 220,231,063	68.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	457,529,728	686,796,896	△ 229,267,168	66.6
(2) 受託工事費	11,034,800	0	11,034,800	皆増
(3) 雑支出	2,655	2,001,350	△ 1,998,695	0.1
経常損益	744,561,282	616,598,104	127,963,178	120.8
5 特別損失	25,706,973	0	25,706,973	皆増
(1) その他特別損失	25,706,973	0	25,706,973	皆増
当年度純損益	718,854,309	616,598,104	102,256,205	116.6

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(伊賀)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	833,652,500	0	833,652,500	皆増
(1) 給水収益	833,652,500	0	833,652,500	皆増
(2) その他営業収益	0	0	0	—
2 営業費用	663,123,031	0	663,123,031	皆増
(1) 原水及び浄水費	241,585,170	0	241,585,170	皆増
(2) 配水費	0	0	0	—
(3) 業務費	44,165	0	44,165	皆増
(4) 総係費	24,639,360	0	24,639,360	皆増
(5) 減価償却費	396,854,336	0	396,854,336	皆増
(6) 資産減耗費	0	0	0	—
営業損益	170,529,469	0	170,529,469	皆増
3 営業外収益	1,087,379	38,198,582	△ 37,111,203	2.8
(1) 受取利息	966,810	0	966,810	皆増
(2) 他会計補助金	0	0	0	—
(3) 補助金	0	0	0	—
(4) 受託工事収益	0	38,198,582	△ 38,198,582	皆減
(5) 雑収益	120,569	0	120,569	皆増
4 営業外費用	177,384,113	38,198,582	139,185,531	464.4
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	177,365,389	0	177,365,389	皆増
(2) 受託工事費	0	38,198,582	△ 38,198,582	皆減
(3) 雑支出	18,724	0	18,724	皆増
経常損益	△ 5,767,265	0	△ 5,767,265	皆減
5 特別損失	0	0	0	—
(1) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	△ 5,767,265	0	△ 5,767,265	皆減

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 比較貸借対照表

科 目	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金 額	構成比率	金 額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
固定資産	183,240,134,273	92.6	185,350,848,748	92.8	△ 2,110,714,475	98.9
有形固定資産	126,029,613,837	63.7	127,677,842,338	63.9	△ 1,648,228,501	98.7
土地	5,184,310,711	2.6	4,943,891,000	2.5	240,419,711	104.9
建物	7,647,182,522	3.9	8,549,507,149	4.3	△ 902,324,627	89.4
構築物	81,821,558,419	41.4	71,407,483,562	35.7	10,414,074,857	114.6
機械及び装置	15,472,311,386	7.8	14,957,115,389	7.5	515,195,997	103.4
車両運搬具	13,833,441	0.0	18,207,248	0.0	△ 4,373,807	76.0
工具器具及び備品	286,281,406	0.1	298,265,957	0.1	△ 11,984,551	96.0
建設仮勘定	15,604,135,952	7.9	27,503,372,033	13.8	△ 11,899,236,081	56.7
無形固定資産	57,210,520,436	28.9	57,673,006,410	28.9	△ 462,485,974	99.2
地上権	1,677,587	0.0	1,677,587	0.0	0	100.0
施設利用権	76,810,754	0.0	81,373,379	0.0	△ 4,562,625	94.4
電話加入権	4,319,066	0.0	4,102,266	0.0	216,800	105.3
ダム使用権	57,127,713,029	28.9	57,585,853,178	28.8	△ 458,140,149	99.2
流動資産	14,606,421,445	7.4	14,447,262,864	7.2	159,158,581	101.1
現金預金	13,423,859,685	6.8	13,256,842,977	6.6	167,016,708	101.3
未収金	1,024,200,861	0.5	1,034,607,703	0.5	△ 10,406,842	99.0
貯蔵品	136,515,257	0.1	133,839,810	0.1	2,675,447	102.0
前払金	845,642	0.0	972,374	0.0	△ 126,732	87.0
その他流動資産	21,000,000	0.0	21,000,000	0.0	0	100.0
資産合計	197,846,555,718	100.0	199,798,111,612	100.0	△ 1,951,555,894	99.0

固定負債	6,858,911,467	3.5	7,215,480,777	3.6	△ 356,569,310	95.1
引当金	5,381,252,223	2.7	4,952,433,357	2.5	428,818,866	108.7
退職給与引当金	822,677,584	0.4	444,467,275	0.2	378,210,309	185.1
修繕引当金	4,558,574,639	2.3	4,507,966,082	2.3	50,608,557	101.1
その他固定負債	1,477,659,244	0.7	2,263,047,420	1.1	△ 785,388,176	65.3
流動負債	1,014,130,163	0.5	941,220,101	0.5	72,910,062	107.7
未払金	979,805,957	0.5	908,603,561	0.5	71,202,396	107.8
その他流動負債	34,324,206	0.0	32,616,540	0.0	1,707,666	105.2
負債合計	7,873,041,630	4.0	8,156,700,878	4.1	△ 283,659,248	96.5
資本金	134,337,260,493	67.9	137,939,906,898	69.0	△ 3,602,646,405	97.4
自己資本金	72,519,770,000	36.7	70,329,543,000	35.2	2,190,227,000	103.1
借入資本金	61,817,490,493	31.2	67,610,363,898	33.8	△ 5,792,873,405	91.4
企業債	61,817,490,493	31.2	67,610,363,898	33.8	△ 5,792,873,405	91.4
剰余金	55,636,253,595	28.1	53,701,503,836	26.9	1,934,749,759	103.6
資本剰余金	52,239,950,394	26.4	52,118,300,883	26.1	121,649,511	100.2
受贈財産評価額	45,044,554	0.0	45,044,554	0.0	0	100.0
工事負担金	2,396,648,013	1.2	2,343,372,046	1.2	53,275,967	102.3
国庫補助金	48,205,362,609	24.4	48,135,839,084	24.1	69,523,525	100.1
その他資本剰余金	1,592,895,218	0.8	1,594,045,199	0.8	△ 1,149,981	99.9
利益剰余金	3,396,303,201	1.7	1,583,202,953	0.8	1,813,100,248	214.5
利益積立金	1,500,000,000	0.8	0	0.0	1,500,000,000	皆増
当年度未処分利益剰余金	1,896,303,201	1.0	1,583,202,953	0.8	313,100,248	119.8
資本合計	189,973,514,088	96.0	191,641,410,734	95.9	△ 1,667,896,646	99.1
負債・資本合計	197,846,555,718	100.0	199,798,111,612	100.0	△ 1,951,555,894	99.0

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

2 三重県工業用水道事業

(1) 比較損益計算書

比較損益計算書(工業用水道事業計)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	6,121,234,230	6,273,757,578	△ 152,523,348	97.6
(1) 給水収益	5,525,360,294	5,633,478,352	△ 108,118,058	98.1
(2) その他営業収益	595,873,936	640,279,226	△ 44,405,290	93.1
2 営業費用	4,765,534,100	4,771,703,461	△ 6,169,361	99.9
(1) 原水及び浄水費	1,656,523,624	1,606,136,207	50,387,417	103.1
(2) 配水費	205,011,815	220,529,982	△ 15,518,167	93.0
(3) 業務費	302,091,818	290,425,946	11,665,872	104.0
(4) 総係費	363,822,998	380,973,544	△ 17,150,546	95.5
(5) 減価償却費	2,227,785,124	2,253,150,109	△ 25,364,985	98.9
(6) 資産減耗費	10,298,721	20,487,673	△ 10,188,952	50.3
営業損益	1,355,700,130	1,502,054,117	△ 146,353,987	90.3
3 営業外収益	75,816,541	124,552,676	△ 48,736,135	60.9
(1) 受取利息	70,391,364	111,704,250	△ 41,312,886	63.0
(2) 他会計補助金	837,000	0	837,000	皆増
(3) 受託工事収益	639,600	1,777,361	△ 1,137,761	36.0
(4) 雑収益	3,948,577	11,071,065	△ 7,122,488	35.7
4 営業外費用	657,314,912	702,100,464	△ 44,785,552	93.6
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	656,527,998	694,587,503	△ 38,059,505	94.5
(2) 受託工事費	639,600	1,777,361	△ 1,137,761	36.0
(3) 雑支出	147,314	5,735,600	△ 5,588,286	2.6
経常損益	774,201,759	924,506,329	△ 150,304,570	83.7
5 特別利益	11,853,926	0	11,853,926	皆増
(1) 固定資産売却益	11,853,926	0	11,853,926	皆増
6 特別損失	370,200,041	18,377,000	351,823,041	2014.5
(1) 過年度損益修正損	3,856,566	0	3,856,566	皆増
(2) その他特別損失	366,343,475	18,377,000	347,966,475	1993.5
当年度純損益	415,855,644	906,129,329	△ 490,273,685	45.9
前年度繰越利益剰余金	5,410,397	9,281,068	△ 3,870,671	58.3
当年度未処分利益剰余金	421,266,041	915,410,397	△ 494,144,356	46.0

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(北伊勢工業用水道事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	5,174,764,594	5,263,030,418	△ 88,265,824	98.3
(1) 給水収益	4,972,503,818	5,071,569,113	△ 99,065,295	98.0
(2) その他営業収益	202,260,776	191,461,305	10,799,471	105.6
2 営業費用	4,022,421,143	4,037,147,903	△ 14,726,760	99.6
(1) 原水及び浄水費	1,439,148,302	1,438,922,850	225,452	100.0
(2) 配水費	178,294,291	164,814,145	13,480,146	108.2
(3) 業務費	255,935,919	241,358,404	14,577,515	106.0
(4) 総係費	326,738,351	342,187,630	△ 15,449,279	95.5
(5) 減価償却費	1,817,220,720	1,838,914,613	△ 21,693,893	98.8
(6) 資産減耗費	5,083,560	10,950,261	△ 5,866,701	46.4
営業損益	1,152,343,451	1,225,882,515	△ 73,539,064	94.0
3 営業外収益	69,389,733	114,578,584	△ 45,188,851	60.6
(1) 受取利息	64,195,517	101,872,040	△ 37,676,523	63.0
(2) 他会計補助金	825,299	0	825,299	皆増
(3) 受託工事収益	639,600	1,777,361	△ 1,137,761	36.0
(4) 雑収益	3,729,317	10,929,183	△ 7,199,866	34.1
4 営業外費用	577,425,185	608,768,569	△ 31,343,384	94.9
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	576,704,891	601,255,608	△ 24,550,717	95.9
(2) 受託工事費	639,600	1,777,361	△ 1,137,761	36.0
(3) 雑支出	80,694	5,735,600	△ 5,654,906	1.4
経常損益	644,307,999	731,692,530	△ 87,384,531	88.1
5 特別利益	11,853,926	0	11,853,926	皆増
(1) 固定資産売却益	11,853,926	0	11,853,926	皆増
6 特別損失	13,294,225	18,377,000	△ 5,082,775	72.3
(1) 過年度損益修正損	3,856,566	0	3,856,566	皆増
(2) その他特別損失	9,437,659	18,377,000	△ 8,939,341	51.4
当年度純損益	642,867,700	713,315,530	△ 70,447,830	90.1

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(松阪工業用水道事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	228,468,704	228,236,544	232,160	100.1
(1) 給水収益	228,468,704	228,236,544	232,160	100.1
(2) その他営業収益	0	0	0	—
2 営業費用	157,893,397	147,990,583	9,902,814	106.7
(1) 原水及び浄水費	44,158,839	30,518,077	13,640,762	144.7
(2) 配水費	10,888,059	11,825,315	△ 937,256	92.1
(3) 業務費	28,176,208	30,176,614	△ 2,000,406	93.4
(4) 総係費	17,543,281	18,276,041	△ 732,760	96.0
(5) 減価償却費	54,958,421	56,032,999	△ 1,074,578	98.1
(6) 資産減耗費	2,168,589	1,161,537	1,007,052	186.7
営業損益	70,575,307	80,245,961	△ 9,670,654	87.9
3 営業外収益	3,566,392	5,579,662	△ 2,013,270	63.9
(1) 受取利息	3,503,377	5,559,521	△ 2,056,144	63.0
(2) 他会計補助金	0	0	0	—
(3) 受託工事収益	0	0	0	—
(4) 雑収益	63,015	20,141	42,874	312.9
4 営業外費用	21,024,714	22,894,794	△ 1,870,080	91.8
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	20,981,144	22,894,794	△ 1,913,650	91.6
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	43,570	0	43,570	皆増
経常損益	53,116,985	62,930,829	△ 9,813,844	84.4
5 特別利益	0	0	0	—
(1) 固定資産売却益	0	0	0	—
6 特別損失	0	0	0	—
(1) 過年度損益修正損	0	0	0	—
(2) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	53,116,985	62,930,829	△ 9,813,844	84.4

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(中伊勢工業用水道事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	170,622,542	185,043,911	△ 14,421,369	92.2
(1) 給水収益	160,259,382	174,226,045	△ 13,966,663	92.0
(2) その他営業収益	10,363,160	10,817,866	△ 454,706	95.8
2 営業費用	145,137,361	135,445,117	9,692,244	107.2
(1) 原水及び浄水費	49,389,707	7,139,689	42,250,018	691.8
(2) 配水費	15,684,074	43,489,241	△ 27,805,167	36.1
(3) 業務費	14,367,206	15,467,537	△ 1,100,331	92.9
(4) 総係費	10,115,808	10,688,143	△ 572,335	94.6
(5) 減価償却費	55,255,937	58,080,638	△ 2,824,701	95.1
(6) 資産減耗費	324,629	579,869	△ 255,240	56.0
営業損益	25,485,181	49,598,794	△ 24,113,613	51.4
3 営業外収益	1,895,057	2,906,856	△ 1,011,799	65.2
(1) 受取利息	1,782,309	2,828,352	△ 1,046,043	63.0
(2) 他会計補助金	0	0	0	—
(3) 受託工事収益	0	0	0	—
(4) 雑収益	112,748	78,504	34,244	143.6
4 営業外費用	6,357,729	6,717,548	△ 359,819	94.6
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	6,335,559	6,717,548	△ 381,989	94.3
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	22,170	0	22,170	皆増
経常損益	21,022,509	45,788,102	△ 24,765,593	45.9
5 特別利益	0	0	0	—
(1) 固定資産売却益	0	0	0	—
6 特別損失	0	0	0	—
(1) 過年度損益修正損	0	0	0	—
(2) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	21,022,509	45,788,102	△ 24,765,593	45.9

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(多度・鈴鹿工業用水道事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	547,378,390	597,446,705	△ 50,068,315	91.6
(1) 給水収益	164,128,390	159,446,650	4,681,740	102.9
(2) その他営業収益	383,250,000	438,000,055	△ 54,750,055	87.5
2 営業費用	421,397,610	432,231,769	△ 10,834,159	97.5
(1) 原水及び浄水費	123,826,776	129,555,591	△ 5,728,815	95.6
(2) 配水費	145,391	401,281	△ 255,890	36.2
(3) 業務費	3,612,485	3,423,391	189,094	105.5
(4) 総係費	4,567,958	4,760,630	△ 192,672	96.0
(5) 減価償却費	286,523,057	286,294,870	228,187	100.1
(6) 資産減耗費	2,721,943	7,796,006	△ 5,074,063	34.9
営業損益	125,980,780	165,214,936	△ 39,234,156	76.3
3 営業外収益	965,359	1,487,574	△ 522,215	64.9
(1) 受取利息	910,161	1,444,337	△ 534,176	63.0
(2) 他会計補助金	11,701	0	11,701	皆増
(3) 受託工事収益	0	0	0	—
(4) 雑収益	43,497	43,237	260	100.6
4 営業外費用	52,507,284	63,719,553	△ 11,212,269	82.4
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	52,506,404	63,719,553	△ 11,213,149	82.4
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	880	0	880	皆増
経常損益	74,438,855	102,982,957	△ 28,544,102	72.3
5 特別利益	0	0	0	—
(1) 固定資産売却益	0	0	0	—
6 特別損失	0	0	0	—
(1) 過年度損益修正損	0	0	0	—
(2) その他特別損失	0	0	0	—
当年度純損益	74,438,855	102,982,957	△ 28,544,102	72.3

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(南伊勢工業用水道事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	0	0	0	—
(1) 給水収益	0	0	0	—
(2) その他営業収益	0	0	0	—
2 営業費用	18,684,589	18,888,089	△ 203,500	98.9
(1) 原水及び浄水費	0	0	0	—
(2) 配水費	0	0	0	—
(3) 業務費	0	0	0	—
(4) 総係費	4,857,600	5,061,100	△ 203,500	96.0
(5) 減価償却費	13,826,989	13,826,989	0	100.0
(6) 資産減耗費	0	0	0	—
営業損益	△ 18,684,589	△ 18,888,089	203,500	98.9
3 営業外収益	0	0	0	—
(1) 受取利息	0	0	0	—
(2) 他会計補助金	0	0	0	—
(3) 受託工事収益	0	0	0	—
(4) 雑収益	0	0	0	—
4 営業外費用	0	0	0	—
(1) 支払利息及び企業 債取扱諸費	0	0	0	—
(2) 受託工事費	0	0	0	—
(3) 雑支出	0	0	0	—
経常損益	△ 18,684,589	△ 18,888,089	203,500	98.9
5 特別利益	0	0	0	—
(1) 固定資産売却益	0	0	0	—
6 特別損失	356,905,816	0	356,905,816	皆増
(1) 過年度損益修正損	0	0	0	—
(2) その他特別損失	356,905,816	0	356,905,816	皆増
当年度純損益	△ 375,590,405	△ 18,888,089	△ 356,702,316	1,988.5

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 比較貸借対照表

科 目	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度比率
	金額	構成比率	金額	構成比率		
	円	%	円	%	円	%
固定資産	120,447,671,262	89.0	120,618,562,243	89.2	△ 170,890,981	99.9
有形固定資産	104,747,589,280	77.4	104,294,488,026	77.1	453,101,254	100.4
土地	3,470,758,201	2.6	3,494,914,878	2.6	△ 24,156,677	99.3
建物	1,262,492,659	0.9	1,330,021,383	1.0	△ 67,528,724	94.9
構築物	42,093,363,984	31.1	41,151,288,389	30.4	942,075,595	102.3
機械及び装置	4,691,790,798	3.5	5,049,391,752	3.7	△ 357,600,954	92.9
車両運搬具	11,288,439	0.0	13,252,137	0.0	△ 1,963,698	85.2
工具器具及び備品	11,618,838	0.0	13,530,288	0.0	△ 1,911,450	85.9
建設仮勘定	53,206,276,361	39.3	53,242,089,199	39.4	△ 35,812,838	99.9
無形固定資産	15,699,949,550	11.6	16,323,810,519	12.1	△ 623,860,969	96.2
施設利用権	30,161,851	0.0	31,728,733	0.0	△ 1,566,882	95.1
電話加入権	2,646,276	0.0	2,646,276	0.0	0	100.0
ダム使用権	15,667,141,423	11.6	16,289,435,510	12.0	△ 622,294,087	96.2
投資	132,432	0.0	263,698	0.0	△ 131,266	50.2
長期前払費用	132,432	0.0	263,698	0.0	△ 131,266	50.2
流動資産	14,841,977,480	11.0	14,584,155,689	10.8	257,821,791	101.8
現金預金	14,204,998,770	10.5	13,774,030,644	10.2	430,968,126	103.1
未収金	541,024,184	0.4	722,068,785	0.5	△ 181,044,601	74.9
貯蔵品	68,392,609	0.1	60,426,009	0.0	7,966,600	113.2
前払金	561,917	0.0	630,251	0.0	△ 68,334	89.2
その他流動資産	27,000,000	0.0	27,000,000	0.0	0	100.0
資産合計	135,289,648,742	100.0	135,202,717,932	100.0	86,930,810	100.1

固定負債	10,661,841,567	7.9	11,655,175,876	8.6	△ 993,334,309	91.5
引当金	5,265,585,317	3.9	5,111,362,704	3.8	154,222,613	103.0
退職給与引当金	283,363,606	0.2	187,435,960	0.1	95,927,646	151.2
修繕引当金	4,982,221,711	3.7	4,923,926,744	3.6	58,294,967	101.2
その他固定負債	5,396,256,250	4.0	6,543,813,172	4.8	△ 1,147,556,922	82.5
流動負債	505,510,325	0.4	571,694,747	0.4	△ 66,184,422	88.4
未払金	470,017,177	0.3	535,876,272	0.4	△ 65,859,095	87.7
その他流動負債	35,493,148	0.0	35,818,475	0.0	△ 325,327	99.1
負債合計	11,167,351,892	8.3	12,226,870,623	9.0	△ 1,059,518,731	91.3
資本金	82,660,192,119	61.1	81,153,756,525	60.0	1,506,435,594	101.9
自己資本金	59,833,185,602	44.2	57,595,024,792	42.6	2,238,160,810	103.9
借入資本金	22,827,006,517	16.9	23,558,731,733	17.4	△ 731,725,216	96.9
企業債	22,827,006,517	16.9	23,558,731,733	17.4	△ 731,725,216	96.9
剰余金	41,462,104,731	30.6	41,822,090,784	30.9	△ 359,986,053	99.1
資本剰余金	41,040,838,690	30.3	40,906,680,387	30.3	134,158,303	100.3
受贈財産評価額	355,525,819	0.3	153,092,006	0.1	202,433,813	232.2
工事負担金	1,710,906,572	1.3	1,707,763,527	1.3	3,143,045	100.2
国庫補助金	26,024,117,132	19.2	26,095,535,687	19.3	△ 71,418,555	99.7
その他資本剰余金	12,950,289,167	9.6	12,950,289,167	9.6	0	100.0
利益剰余金	421,266,041	0.3	915,410,397	0.7	△ 494,144,356	46.0
当年度未処分利益剰余金	421,266,041	0.3	915,410,397	0.7	△ 494,144,356	46.0
資本合計	124,122,296,850	91.7	122,975,847,309	91.0	1,146,449,541	100.9
負債・資本合計	135,289,648,742	100.0	135,202,717,932	100.0	86,930,810	100.1

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

3 三重県電気事業
 (1) 比較損益計算書

比較損益計算書(電気事業計)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	2,161,639,582	2,330,134,912	△ 168,495,330	92.8
(1) 電力料	2,160,326,917	2,328,422,900	△ 168,095,983	92.8
(2) その他営業収益	1,312,665	1,712,012	△ 399,347	76.7
2 営業費用	1,810,625,252	1,921,006,484	△ 110,381,232	94.3
(1) 水力発電費	1,419,661,374	1,432,168,198	△ 12,506,824	99.1
(2) 大杉貯水池費	123,179,492	120,553,364	2,626,128	102.2
(3) 一般管理費	267,784,386	368,284,922	△ 100,500,536	72.7
営業損益	351,014,330	409,128,428	△ 58,114,098	85.8
3 附帯事業収益	749,203,938	755,844,933	△ 6,640,995	99.1
(1) 電力料	422,146,843	442,992,659	△ 20,845,816	95.3
(2) その他附帯事業収益	327,057,095	312,852,274	14,204,821	104.5
4 営業外収益	18,333,570	26,668,948	△ 8,335,378	68.7
(1) 受取利息	16,780,024	25,467,380	△ 8,687,356	65.9
(2) 雑収益	1,033,796	1,201,568	△ 167,772	86.0
(3) 他会計補助金	519,750	0	519,750	皆増
5 附帯事業費用	1,208,389,795	1,008,962,650	199,427,145	119.8
(1) RDF焼却発電費	1,208,389,795	1,008,962,650	199,427,145	119.8
6 営業外費用	212,044,014	243,643,508	△ 31,599,494	87.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	212,042,795	243,643,506	△ 31,600,711	87.0
(2) 雑支出	1,219	2	1,217	60,950.0
経常損益	△ 301,881,971	△ 60,963,849	△ 240,918,122	495.2
当年度純損益	△ 301,881,971	△ 60,963,849	△ 240,918,122	495.2
前年度繰越欠損金	1,923,073,391	1,862,109,542	60,963,849	103.3
当年度未処理欠損金	2,224,955,362	1,923,073,391	301,881,971	115.7

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(水力発電事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 営業収益	2,161,639,582	2,330,134,912	△ 168,495,330	92.8
(1) 電力料	2,160,326,917	2,328,422,900	△ 168,095,983	92.8
(2) その他営業収益	1,312,665	1,712,012	△ 399,347	76.7
2 営業費用	1,810,606,204	1,920,987,436	△ 110,381,232	94.3
(1) 宮川第一水力発電費	102,224,079	105,579,443	△ 3,355,364	96.8
(2) 宮川第二水力発電費	176,831,224	175,994,779	836,445	100.5
(3) 宮川第三水力発電費	107,530,490	67,159,951	40,370,539	160.1
(4) 長水力発電費	78,924,986	67,482,920	11,442,066	117.0
(5) 三瀬谷水力発電費	515,128,310	611,973,572	△ 96,845,262	84.2
(6) 大杉貯水池費	123,179,492	120,553,364	2,626,128	102.2
(7) 青蓮寺水力発電費	24,799,934	18,782,478	6,017,456	132.0
(8) 大和谷水力発電費	106,324,712	106,642,960	△ 318,248	99.7
(9) 蓮水力発電費	132,052,940	112,683,291	19,369,649	117.2
(10) 青田水力発電費	120,690,584	110,517,872	10,172,712	109.2
(11) 比奈知水力発電費	55,154,115	55,350,932	△ 196,817	99.6
(12) 一般管理費	267,765,338	368,265,874	△ 100,500,536	72.7
営業損益	351,033,378	409,147,476	△ 58,114,098	85.8
3 営業外収益	18,310,710	26,668,948	△ 8,358,238	68.7
(1) 受取利息	16,780,024	25,467,380	△ 8,687,356	65.9
(2) 雑収益	1,010,936	1,201,568	△ 190,632	84.1
(3) 他会計補助金	519,750	0	519,750	皆増
4 営業外費用	211,375,302	242,843,871	△ 31,468,569	87.0
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	211,374,083	242,843,869	△ 31,469,786	87.0
(2) 雑支出	1,219	2	1,217	60,950.0
経常損益	157,968,786	192,972,553	△ 35,003,767	81.9
当年度純損益	157,968,786	192,972,553	△ 35,003,767	81.9
前年度繰越利益剰余金	457,973,273	265,000,720	192,972,553	172.8
当年度未処分利益剰余金	615,942,059	457,973,273	157,968,786	134.5

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

比較損益計算書(RDF焼却・発電事業)

科 目	平成21年度	平成20年度	比較増減	対前年度 比 率
	円	円	円	%
1 附帯事業収益	749,203,938	755,844,933	△ 6,640,995	99.1
(1) 電力料	422,146,843	442,992,659	△ 20,845,816	95.3
(2) その他附帯事業収益	327,057,095	312,852,274	14,204,821	104.5
2 営業費用	19,048	19,048	0	100.0
(1) 一般管理費	19,048	19,048	0	100.0
3 附帯事業費用	1,208,389,795	1,008,962,650	199,427,145	119.8
(1) RDF焼却発電費	1,208,389,795	1,008,962,650	199,427,145	119.8
4 営業外収益	22,860	0	22,860	皆増
(1) 雑収益	22,860	0	22,860	皆増
5 営業外費用	668,712	799,637	△ 130,925	83.6
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	668,712	799,637	△ 130,925	83.6
経常損益	△ 459,850,757	△ 253,936,402	△ 205,914,355	181.1
当年度純損益	△ 459,850,757	△ 253,936,402	△ 205,914,355	181.1
前年度繰越欠損金	2,381,046,664	2,127,110,262	253,936,402	111.9
当年度未処理欠損金	2,840,897,421	2,381,046,664	459,850,757	119.3

(注) 本表の金額は消費税及び地方消費税を含まない。

(2) 比較貸借対照表

科 目	平成21年度		平成20年度		比較増減	対前年度 比 率
	金 額	構成 比率	金 額	構成 比率		
	円	%	円	%	円	%
固定資産	15,849,756,141	85.6	16,472,858,426	84.2	△ 623,102,285	96.2
水力発電設備 (10発電所計)	12,640,697,978	68.3	13,088,066,186	66.9	△ 447,368,208	96.6
大杉貯水池	718,487,152	3.9	740,617,916	3.8	△ 22,130,764	97.0
業務設備	115,933,532	0.6	123,788,110	0.6	△ 7,854,578	93.7
附帯事業固定資産	1,668,504,470	9.0	1,757,571,152	9.0	△ 89,066,682	94.9
その他固定資産	706,133,009	3.8	762,815,062	3.9	△ 56,682,053	92.6
流動資産	2,664,043,685	14.4	3,085,604,055	15.8	△ 421,560,370	86.3
現金預金	2,349,182,272	12.7	2,747,393,611	14.0	△ 398,211,339	85.5
未収金	305,260,041	1.6	328,707,095	1.7	△ 23,447,054	92.9
前払費用	9,215,710	0.0	9,089,640	0.0	126,070	101.4
前払金	385,662	0.0	413,709	0.0	△ 28,047	93.2
資産合計	18,513,799,826	100.0	19,558,462,481	100.0	△ 1,044,662,655	94.7
	円	%	円	%	円	%
固定負債	341,963,694	1.8	526,725,807	2.7	△ 184,762,113	64.9
企業債	144,469,179	0.8	167,393,390	0.9	△ 22,924,211	86.3
引当金	197,494,515	1.1	359,332,417	1.8	△ 161,837,902	55.0
湯水準備引当金	2,561,054	0.0	5,166,003	0.0	△ 2,604,949	49.6
退職給与引当金	31,014,087	0.2	14,667,858	0.1	16,346,229	211.4
修繕引当金	163,919,374	0.9	339,498,556	1.7	△ 175,579,182	48.3
流動負債	264,839,462	1.4	290,343,345	1.5	△ 25,503,883	91.2
未払金	14,761,400	0.1	46,464,900	0.2	△ 31,703,500	31.8
未払費用	247,491,833	1.3	241,337,083	1.2	6,154,750	102.6
その他流動負債	2,586,229	0.0	2,541,362	0.0	44,867	101.8
負債合計	606,803,156	3.3	817,069,152	4.2	△ 210,265,996	74.3
資本金	16,937,688,637	91.5	17,470,262,325	89.3	△ 532,573,688	97.0
自己資本金	12,963,625,000	70.0	12,963,625,000	66.3	0	100.0
借入資本金	3,974,063,637	21.5	4,506,637,325	23.0	△ 532,573,688	88.2
企業債	3,974,063,637	21.5	4,506,637,325	23.0	△ 532,573,688	88.2
剰余金	969,308,033	5.2	1,271,131,004	6.5	△ 301,822,971	76.3
資本剰余金	3,194,263,395	17.3	3,194,204,395	16.3	59,000	100.0
受贈財産評価額	423,820	0.0	364,820	0.0	59,000	116.2
工事負担金	98,436	0.0	98,436	0.0	0	100.0
国庫補助金	2,681,366,574	14.5	2,681,366,574	13.7	0	100.0
その他資本剰余金	512,374,565	2.8	512,374,565	2.6	0	100.0
欠損金	2,224,955,362	△ 12.0	1,923,073,391	△ 9.8	301,881,971	115.7
当年度未処理欠損金	2,224,955,362	△ 12.0	1,923,073,391	△ 9.8	301,881,971	115.7
資本合計	17,906,996,670	96.7	18,741,393,329	95.8	△ 834,396,659	95.5
負債・資本合計	18,513,799,826	100.0	19,558,462,481	100.0	△ 1,044,662,655	94.7

(注) 構成比率については、四捨五入の関係から合計が合わない場合がある。

平成21年度三重県公営企業会計(企業庁)
決算審査意見書

平成22年8月

三重県監査委員事務局
〒514-8570津市広明町13
電話(059)224-2923

